

白石市民の意識調査【平成25年度(平成17年度)】

I 調査の概要

1. 調査の目的

男女が共にいきいきと生活できる「男女共同参画社会」の形成を目指していくために、白石市民の意識を把握し、男女共同参画を推進することを目的とする。

2. 調査の方法と回収結果

(1) 調査設計

1) 一般

	今回調査	前回調査
対象地域	白石市内全域	
調査対象及び標本数	白石市内在住20歳以上の男女500人	
抽出方法	住民基本台帳より無作為抽出	選挙人名簿より無作為抽出
調査方法・期間	郵送法・平成25年5月22日～6月14日	郵送法・平成17年11月15日～11月30日

2) 高校生

	今回調査	前回調査
対象校	白石高等学校、白石工業高等学校	白石女子高等学校、白石高等学校、白石工業高等学校
調査方法	学校側に一任	
調査期間	平成25年5月～6月	平成17年11月～12月

(2) 配布・回収結果

1) 一般

	今回調査	前回調査
配布数	500人 (女性250人・男性250人)	
回収数	236人 (女性128人・男性108人)	226人 (女性125人・男性101人)
回収率	47.2%	45.2%

◇性別・年齢別配布数・回収数・回収率(上記「1)一般」の詳細)

		20～29歳			30～39歳			40～49歳		
		配布数	回収数	回収率	配布数	回収数	回収率	配布数	回収数	回収率
男 性	今回調査	30	9	30.0%	46	19	41.3%	39	12	30.8%
	前回調査	41	4	9.8%	36	5	13.9%	47	22	46.8%
女 性	今回調査	35	13	37.1%	42	19	45.2%	38	26	68.4%
	前回調査	29	14	48.3%	33	18	54.5%	36	15	41.7%
合 計	今回調査	65	22	33.8%	88	38	43.2%	77	38	49.4%
	前回調査	70	18	25.7%	69	23	33.3%	83	37	44.6%

		50～59歳			60歳～			計		
		配布数	回収数	回収率	配布数	回収数	回収率	配布数	回収数	回収率
男 性	今回調査	55	24	43.6%	80	44	55.0%	250	108	43.2%
	前回調査	51	26	51.0%	75	44	58.7%	250	101	40.4%
女 性	今回調査	41	18	43.9%	94	52	55.3%	250	128	51.2%
	前回調査	60	36	60.0%	92	42	45.7%	250	125	50.0%
合 計	今回調査	96	42	43.8%	174	96	55.2%	500	236	47.2%
	前回調査	111	62	55.9%	167	86	51.5%	500	226	45.2%

2) 高校生

	今回調査	前回調査
配布数	学校側に一任	
回収数	507人（女性180人・男性321人・不明6人）	566人（女性216人・男性350人）

3. 回答者の特性

1) 一般

・性別年齢別

	男性		女性		全体	
	今回調査	前回調査	今回調査	前回調査	今回調査	前回調査
20～29歳	3.8%	1.8%	5.5%	6.2%	9.3%	8.0%
30～39歳	8.1%	2.2%	8.1%	8.0%	16.1%	10.2%
40～49歳	5.1%	9.7%	11.0%	6.6%	16.1%	16.4%
50～59歳	10.2%	11.5%	7.6%	15.9%	17.8%	27.4%
60歳～	18.6%	19.5%	22.0%	18.6%	40.7%	38.1%
計	45.8%	44.7%	54.2%	55.3%	100.0%	100.0%

・職業別

	男性		女性		全体	
	今回調査	前回調査	今回調査	前回調査	今回調査	前回調査
農 林 業	4.2%	3.0%	1.7%	0.8%	5.9%	1.8%
勤 め 人	21.2%	42.6%	15.3%	30.4%	36.4%	35.8%
自営業・自由業	5.1%	9.9%	2.1%	6.4%	7.2%	8.0%
パート・アルバイト	3.4%	3.0%	12.3%	14.4%	15.7%	9.3%
学 生	0.8%	1.0%	0.0%	0.0%	0.8%	0.4%
家事従事	0.0%	0.0%	11.0%	23.2%	11.0%	12.8%
そ の 他	1.7%	2.0%	0.8%	2.4%	2.5%	2.2%
無 職	9.3%	38.6%	11.9%	21.6%	21.2%	29.2%
無 回 答	0.4%	0.0%	0.0%	0.8%	0.4%	0.4%
計	45.8%	44.7%	54.2%	55.3%	100.0%	100.0%

2) 高校生

・性別

	男性		女性		全体	
	今回調査	前回調査	今回調査	前回調査	今回調査	前回調査
高 校 生	63.3%	61.8%	35.5%	38.2%	100.0%	100.0%

(今回調査性別不明6人)

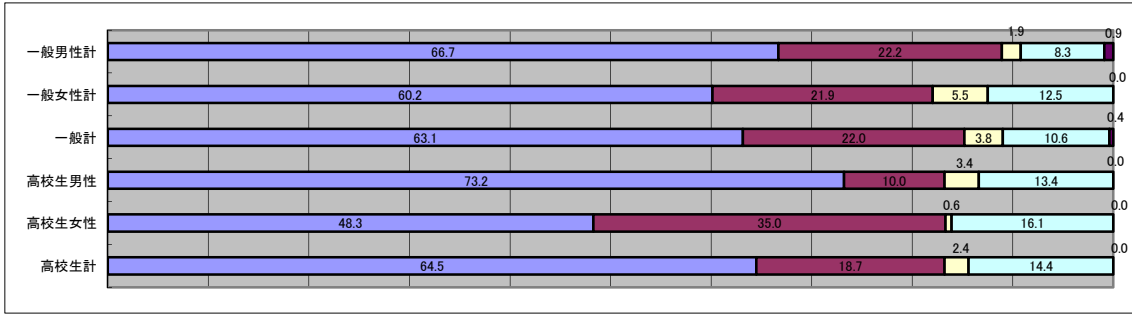
4. 報告書の手引き

- 1) グラフ、表上の数字は百分率である。
- 2) 百分率は、四捨五入の関係により、合計が100%にならない場合もある。
- 3) 複数回答の場合、百分率の合計は100%を超える。
- 4) 今回調査で、高校生の回答のうち、6人の性別が不明者であった。

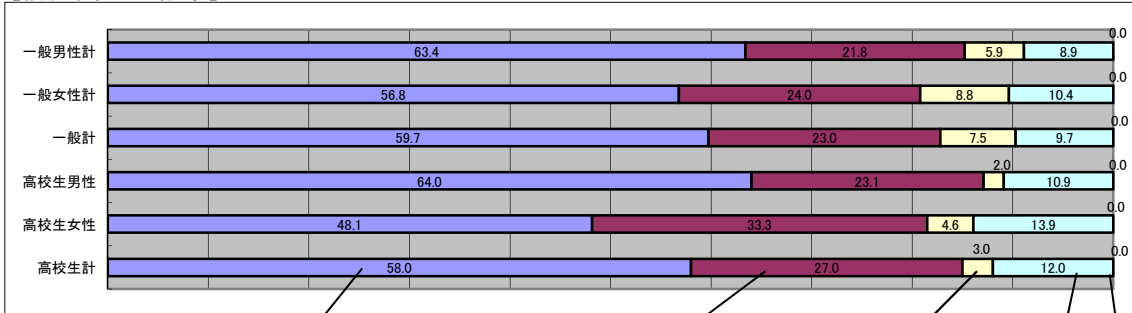
II 調査の結果

問1 あなたは自分の性をどのように受け止めていますか。

[今回調査の結果]



[前回調査の結果]



満足している

やや満足している

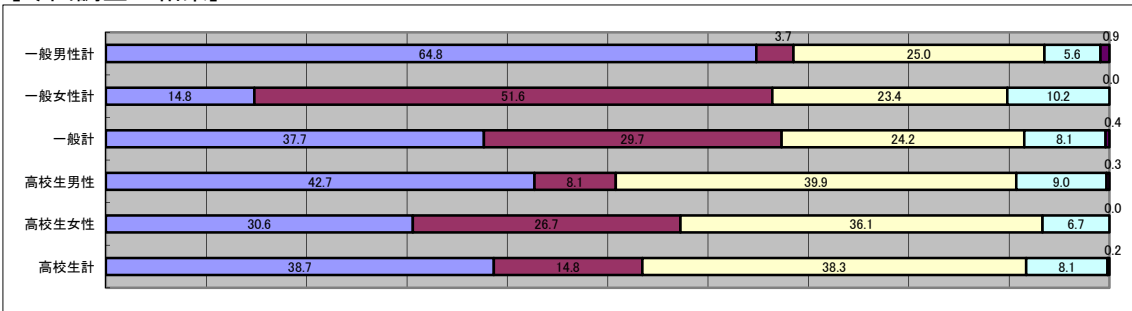
満足していない

わからない

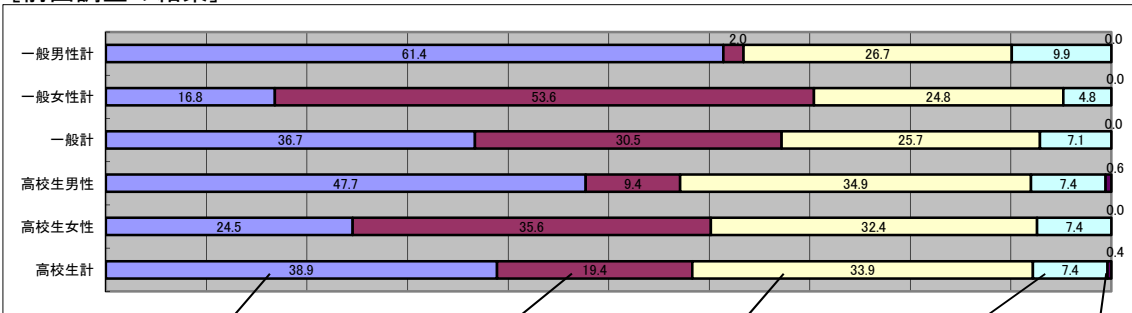
無回答

問2 今度生まれ変わるとしたら、男に生まれたいですか、それとも女に生まれたいですか。

[今回調査の結果]



[前回調査の結果]



男に生まれたい

女に生まれたい

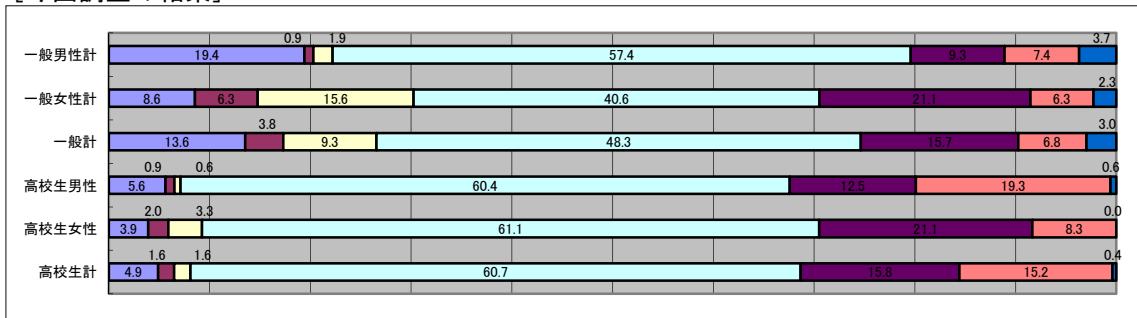
どちらでもよい

わからない

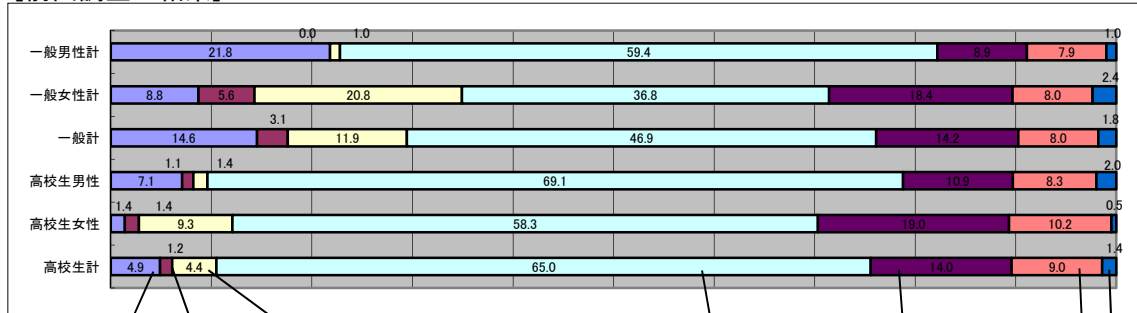
無回答

問2-1 問2の理由はなぜですか。

[今回調査の結果]



[前回調査の結果]



家庭、職場、社会で男性が優遇されているから

家庭、職場、社会で女性が優遇されているから

子どもを産むことができるから

なんとなく、そう思うから

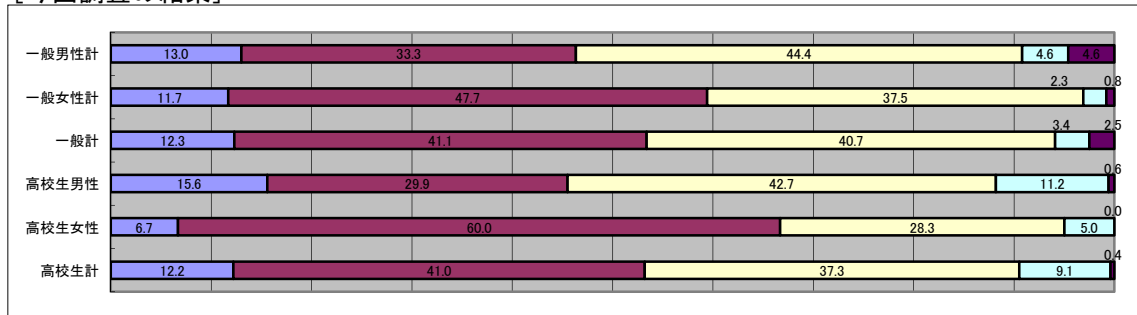
その他

無回答

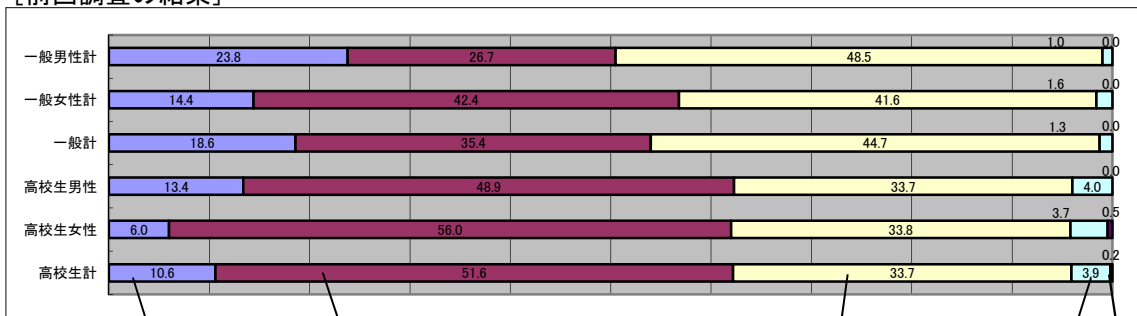
わからない

問3 あなたは「男は仕事、女は家庭」という考え方についてどう思いますか。

[今回調査の結果]



[前回調査の結果]



同感する

同感しない

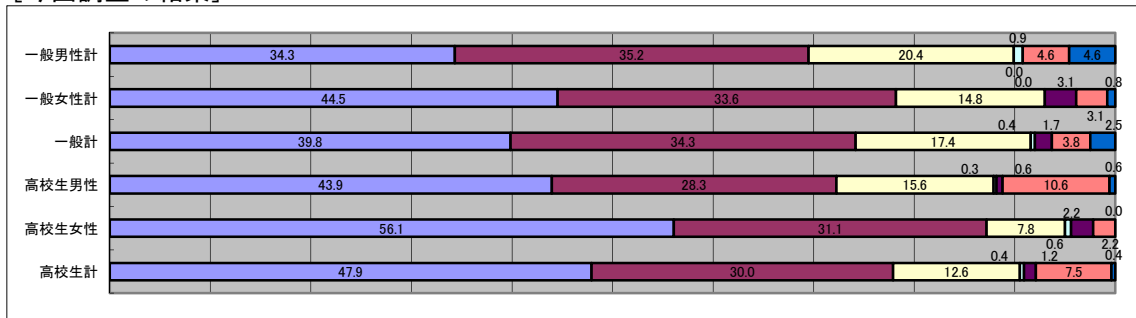
どちらともいえない

わからない

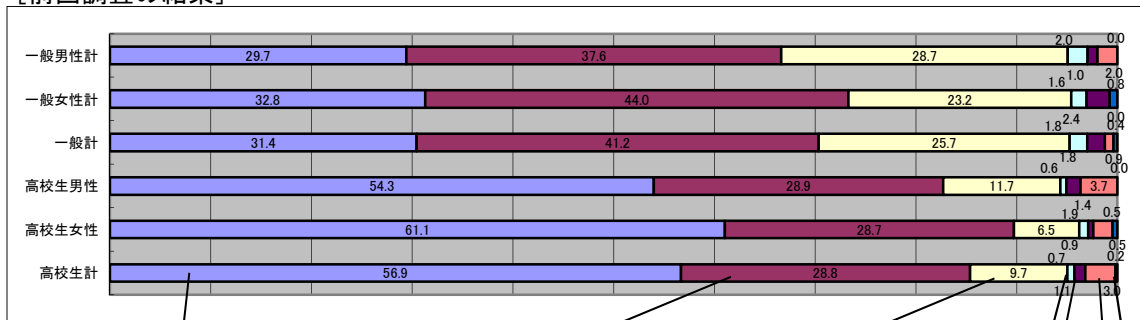
無回答

問4 共働き家庭での家事・育児について、あなたのお考えをお聞かせください。

[今回調査の結果]



[前回調査の結果]



男女とも家事や育児を行うのがよい

どちらでも手のあいているほうが家事や育児をすればよい

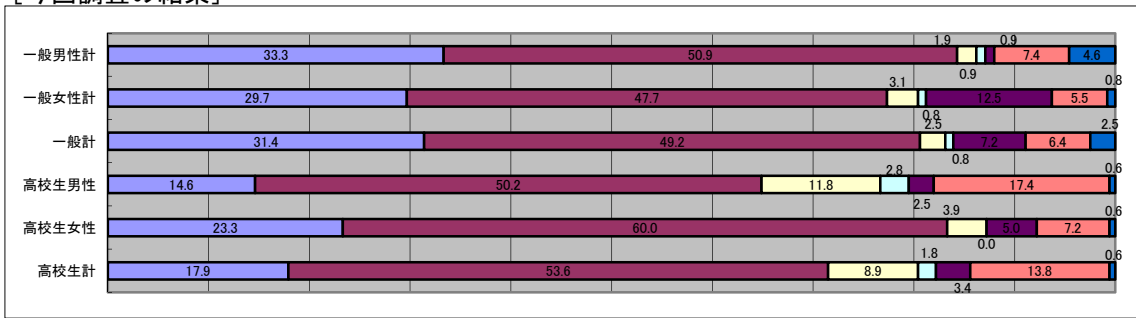
家事や育児は主として女性が行い、男性は女性を手伝う程度でよい

男性は家事や育児をしなくてよい
その他

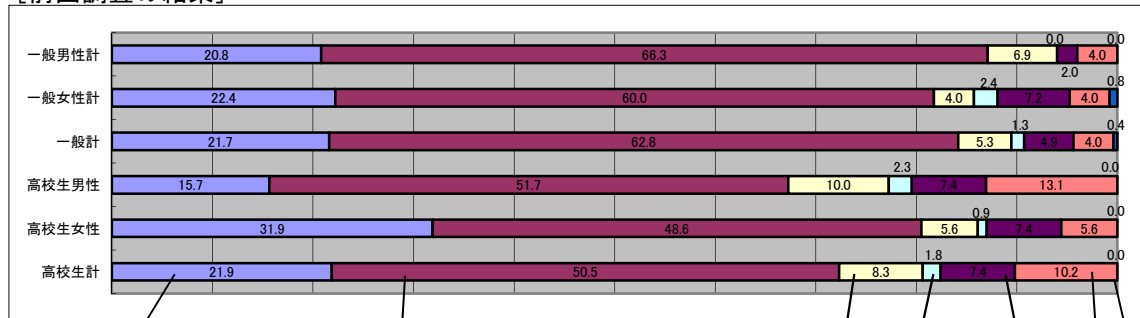
無回答
わからない

問5 女性が職業をもつことについて、あなたはどのように思いますか。

[今回調査の結果]



[前回調査の結果]



結婚して子どもが生まれてもずっと職業を続ける方がよい

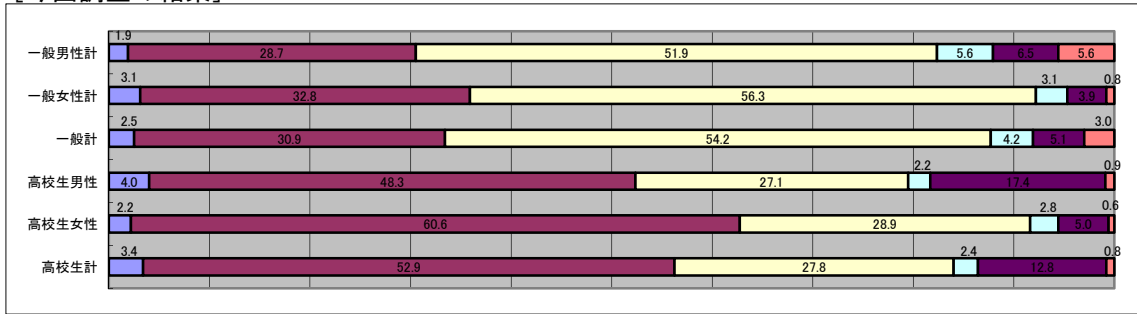
子育ての時期は一時仕事をやめ、子どもの手が離れてから再び職業をもつ方がよい

子どもが産まれるまでは職業をもつが、その後はもたない方がよい
結婚するまでは職業をもつが、その後はもたない方がよい

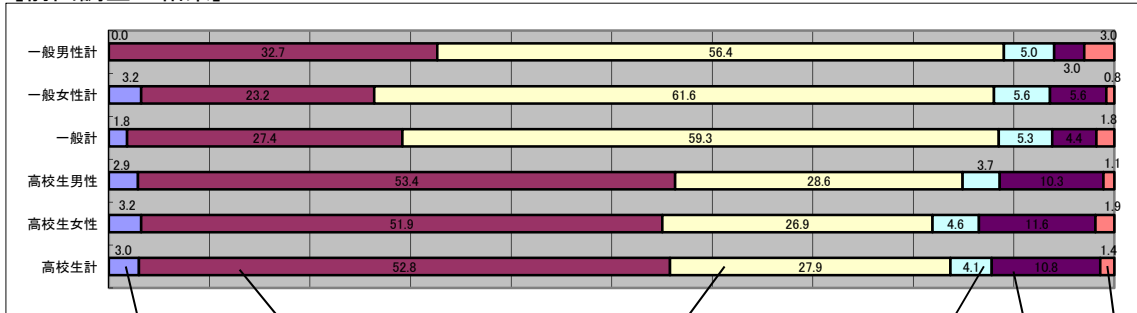
無回答
わからない
その他

問6 あなたにとって理想の子どもの数は何人ですか。

[今回調査の結果]



[前回調査の結果]



1人

2人

3人

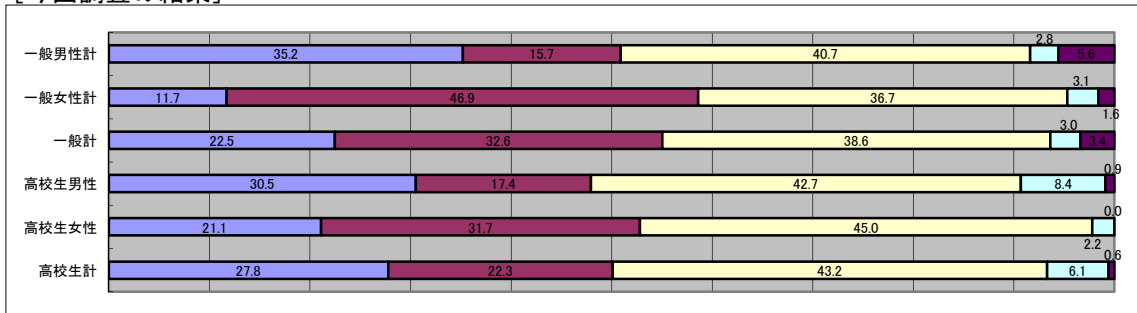
4人以上

無回答

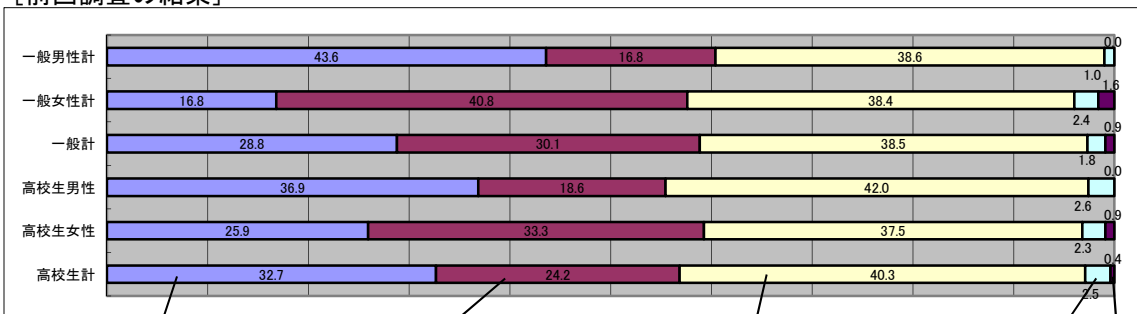
わからない

問7 もしお子様が一人だったら、理想の性別はどちらですか。

[今回調査の結果]



[前回調査の結果]



男子

女子

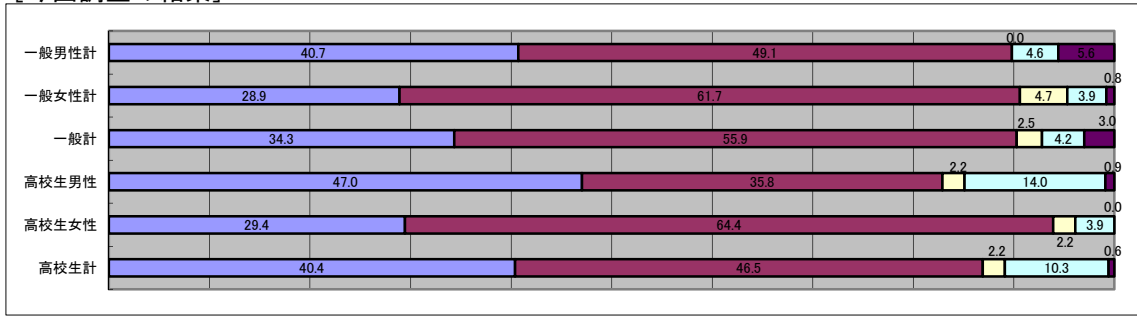
どちらでもよい

わからない

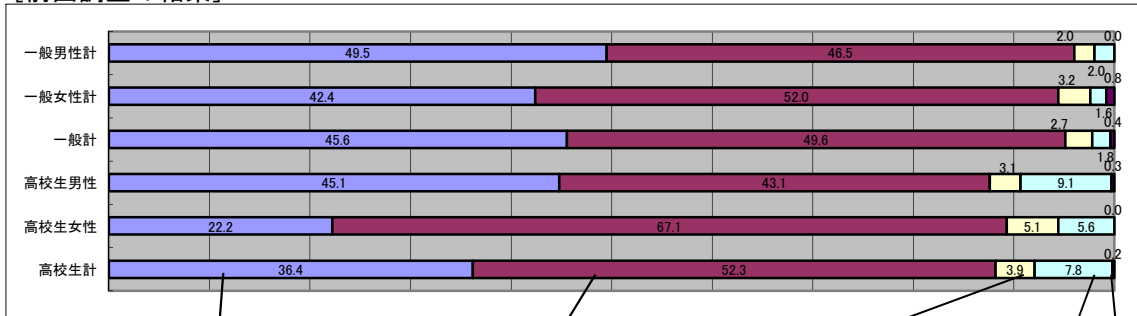
無回答

問8 あなたは、男の子と女の子に対する教育方針について、どう思われますか。
 (お子様がなくても全員お答えください)

[今回調査の結果]



[前回調査の結果]



男の子は男の子らしく、女の子は女の子らしくつけた方がよい

差別なく同じようにしつけた方がよい

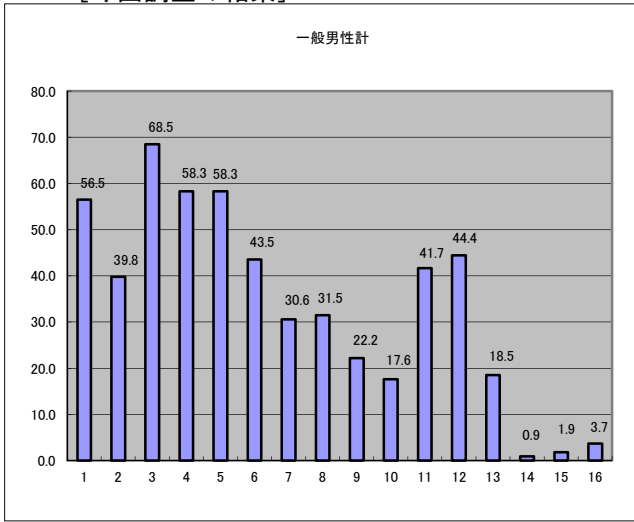
その他

わからない

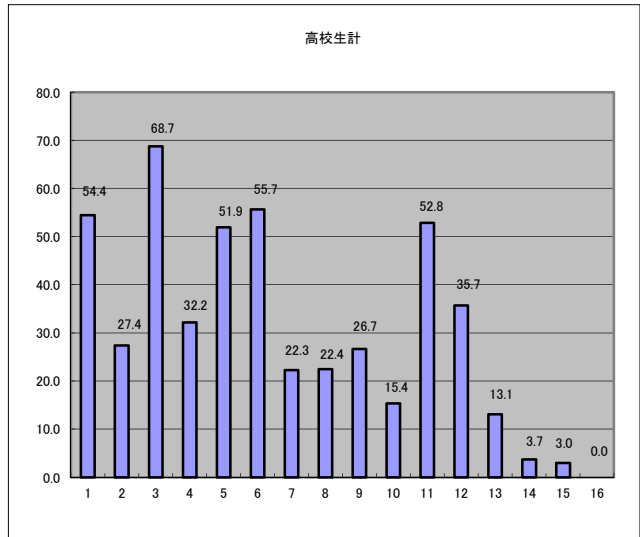
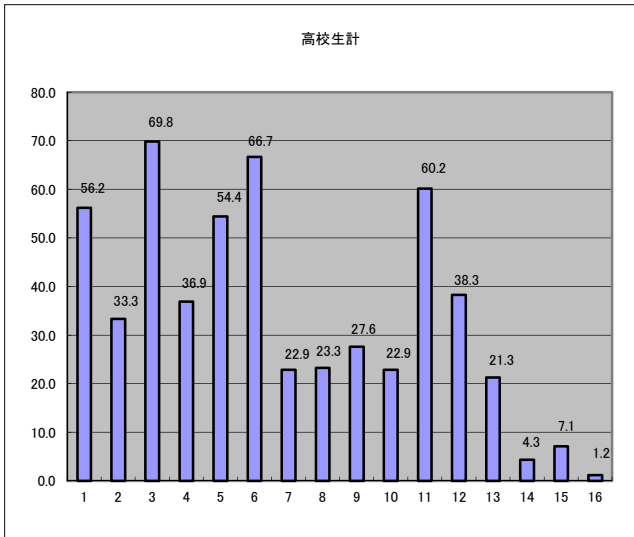
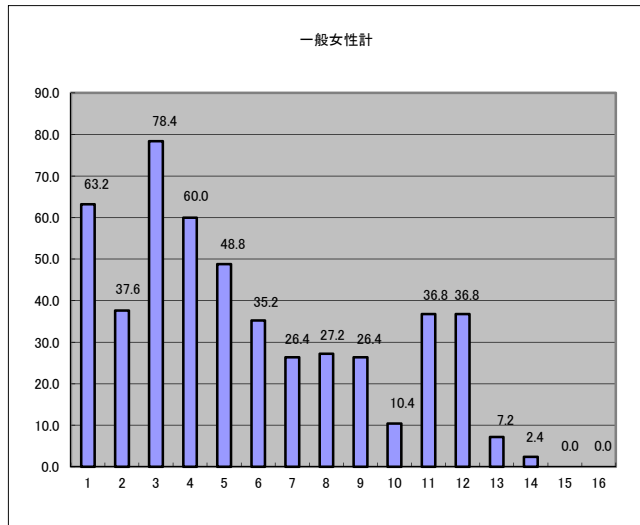
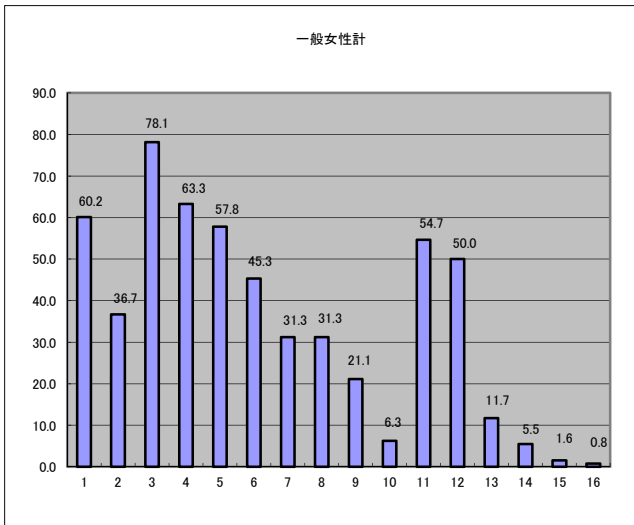
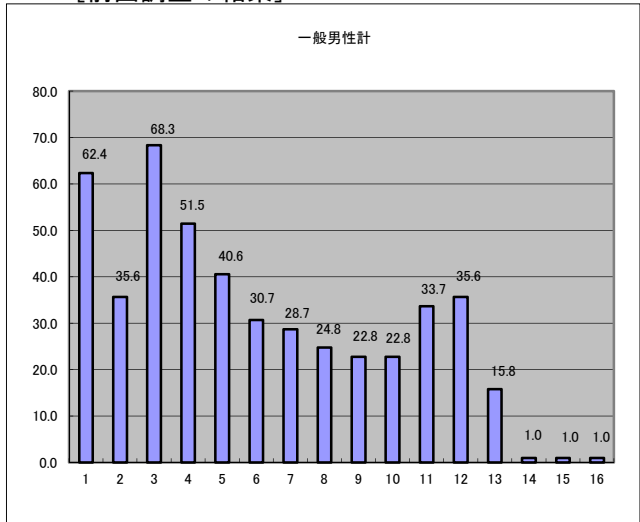
無回答

問9 子どもをどんな人に育てたいと思いますか。(いくつでも可)

[今回調査の結果]



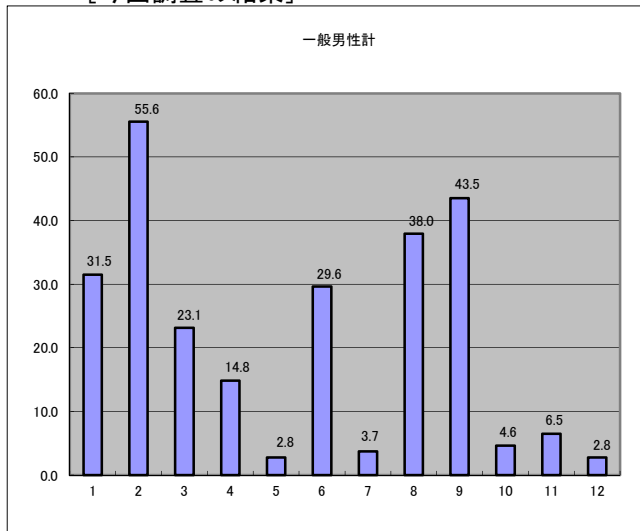
[前回調査の結果]



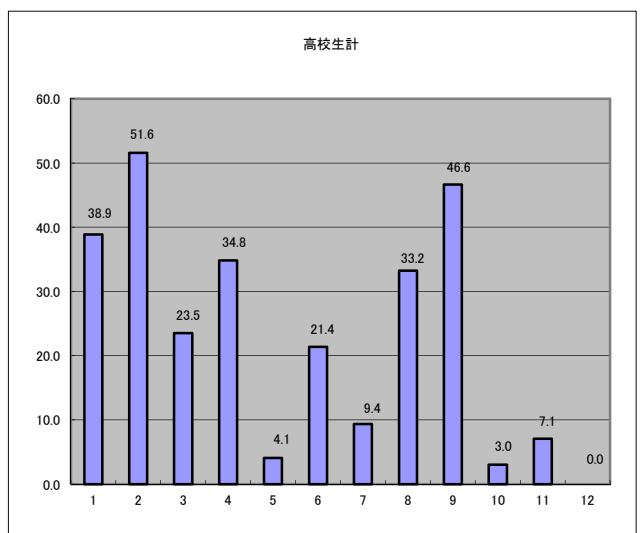
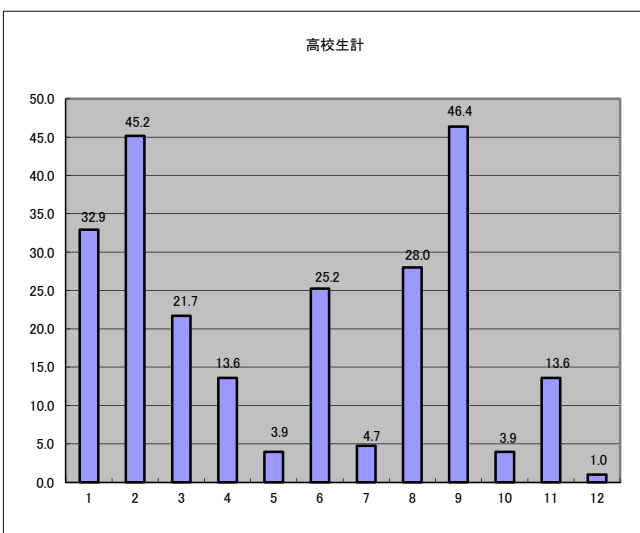
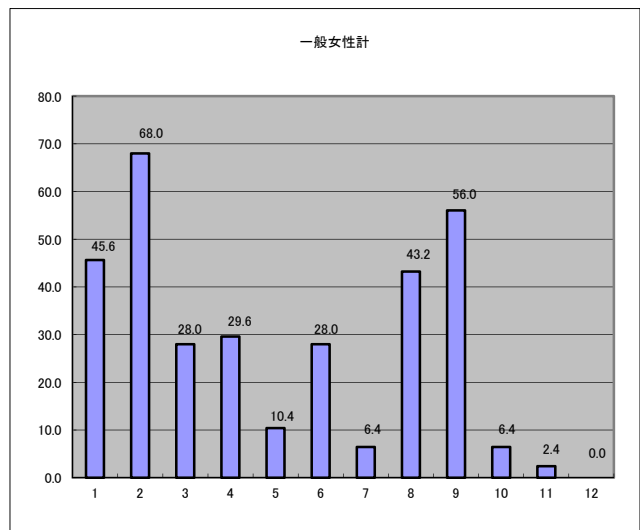
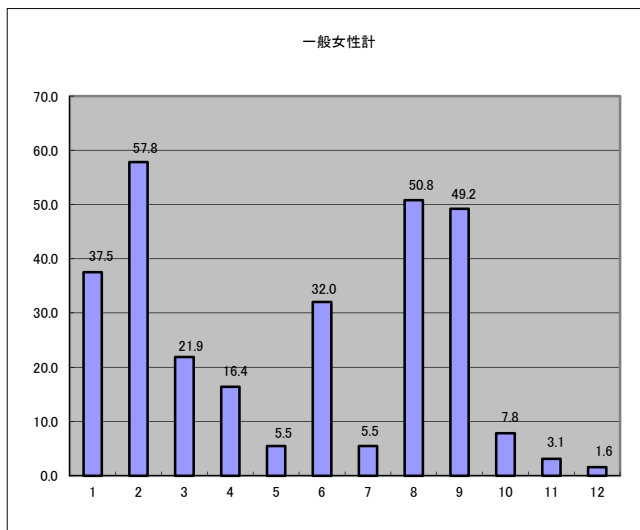
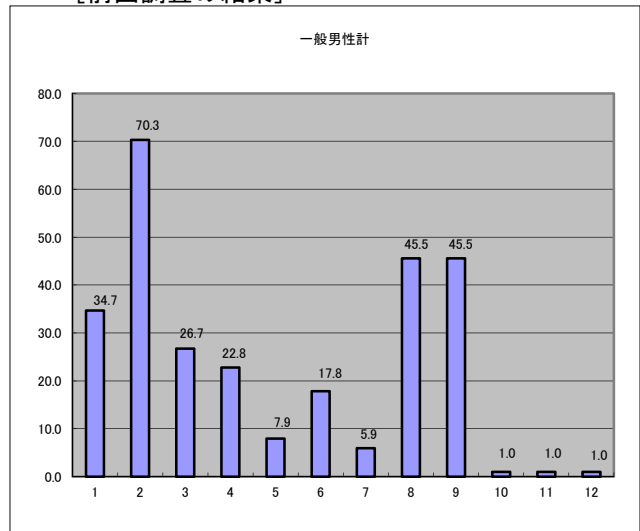
- | | | | |
|----------------|---------------|----------------|-----------------|
| 1:素直な人 | 5:自分の責任を果たす人 | 9:我慢強い人 | 13:リーダーシップのとれる人 |
| 2:たくましく生活力のある人 | 6:優しい人 | 10:女らしい人、男らしい人 | 14:その他 |
| 3:思いやりのある人 | 7:人に頼らず自分でやる人 | 11:自分の人生を楽しむ人 | 15:わからない |
| 4:他人に迷惑をかけない人 | 8:親孝行な人 | 12:正直な人 | 16:無回答 |

問10 現在少子化が進んでおり、いまや社会問題となっておりますが、女性が子どもを産まない原因はどこにあると思いますか。(いくつかでも可)

[今回調査の結果]



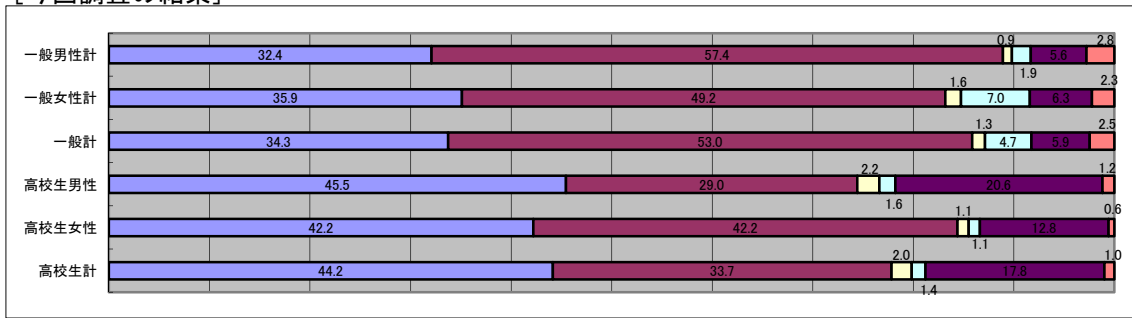
[前回調査の結果]



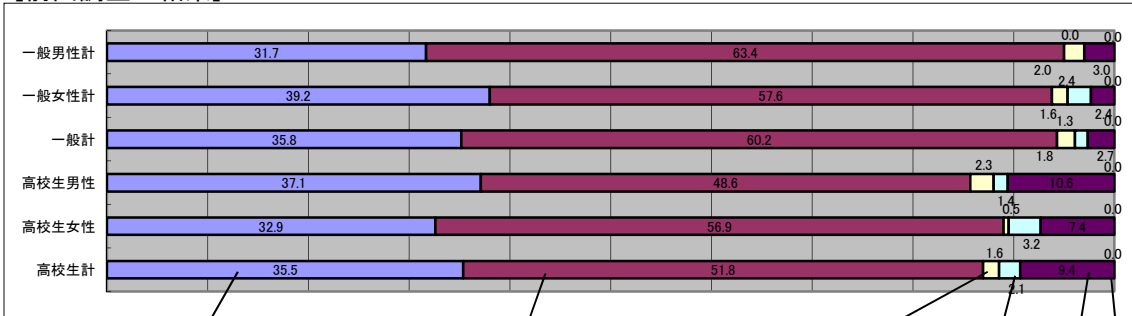
- 1:自分の仕事にさっつかえるから 4:子育て以外に時間を使いたいから 7:子どもが好きでないから 9:結婚しない女性が増えているから
 2:経済的負担が増えるから 5:住居が狭いから 8:子どもを産み育てるための社会環境がよくないから 10:その他
 3:心身の負担が増えるから 6:出産年齢が高くなっているから 11:わからない 12:無回答

問11 今後の高齢社会において高齢者などの介護はどのように行ふべきだと思いますか。

[今回調査の結果]



[前回調査の結果]



介護施設や介護サービスなどの供給によって、原則として社会で行うべきである

原則として家庭で行い、必要に応じて介護施設や介護サービスなどを社会が供給すべきである

もっぱら家庭で行うべきであり、社会が介護施設や介護サービスなどを供給する必要はない

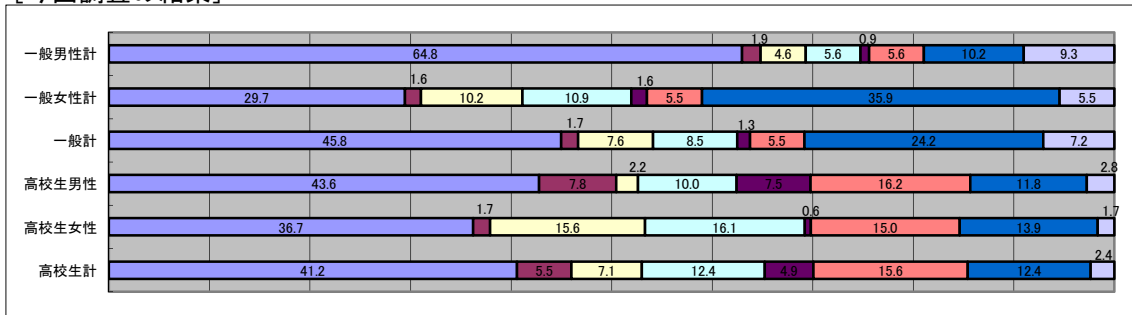
その他

わからない

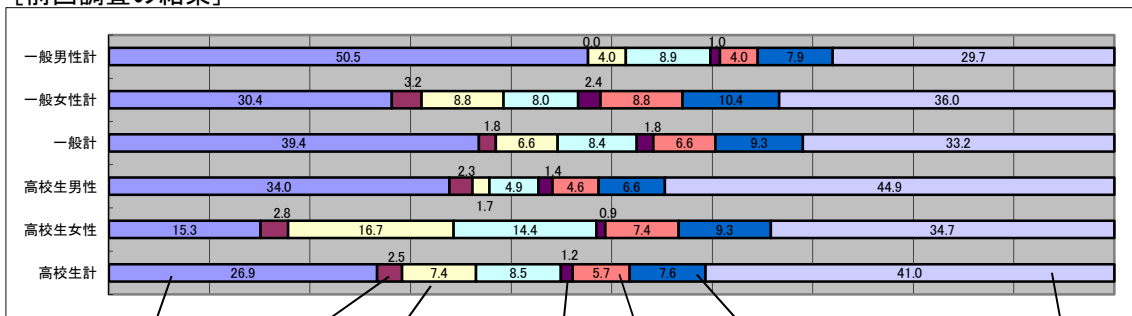
無回答

問11-1 もし、あなたが寝たきりなどで介護が必要になった場合、介護をどなたに頼みたいですか。

[今回調査の結果]



[前回調査の結果]



配偶者(夫または妻)

息子

娘

子どもたち全

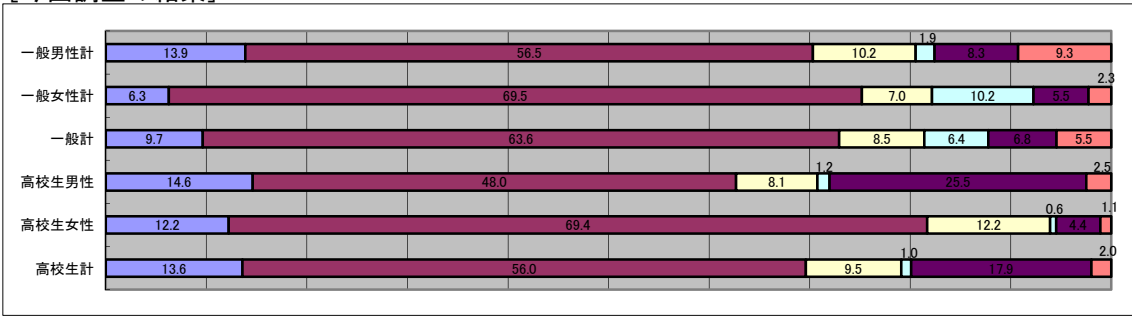
嫁

その他

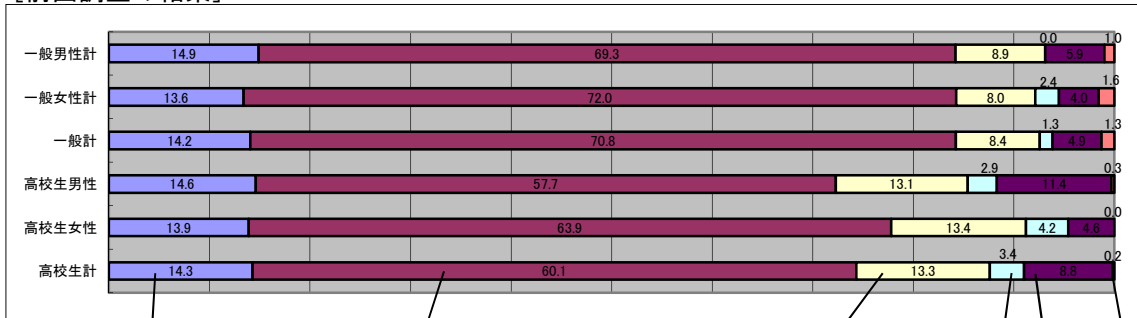
無回答

問12 現在、介護の必要な親を世話している人の大部分は女性ですが、このことについてあなたの考えに近いものはどれですか。

[今回調査の結果]



[前回調査の結果]



主に女性が介護をすることは、やむを得ない

男性も女性もともに介護すべきである

男女にかかわらず、主に実の子どもが介護すべきである

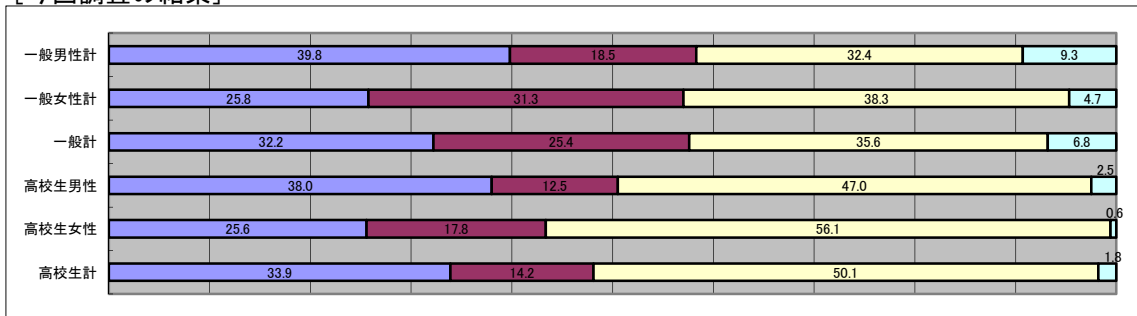
その他

無回答

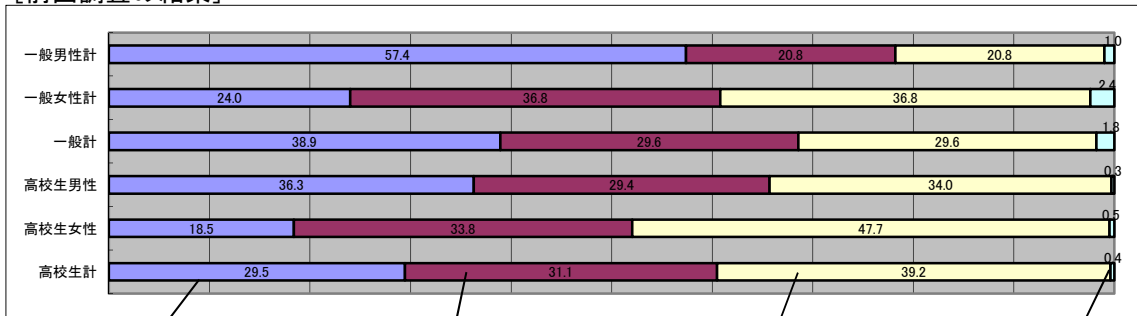
わからない

問13 あなたは女性の人権が尊重されていると思いますか。

[今回調査の結果]



[前回調査の結果]



尊重されている

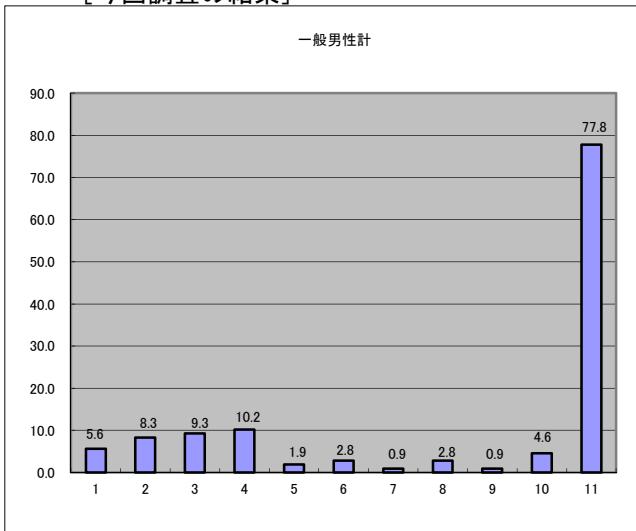
尊重されていない

わからない

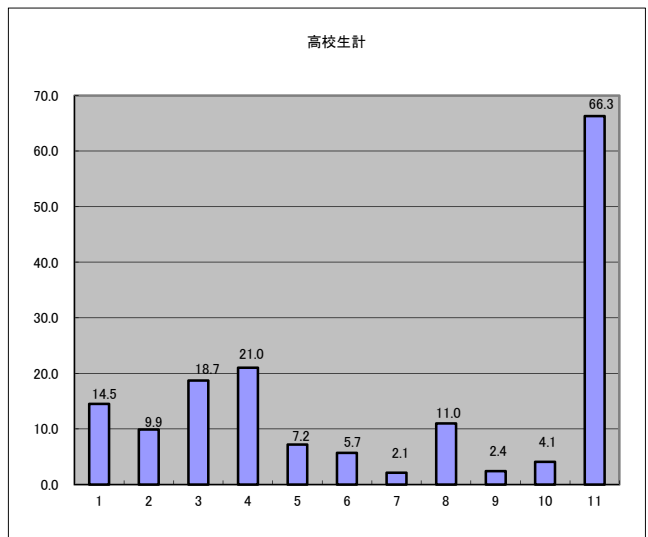
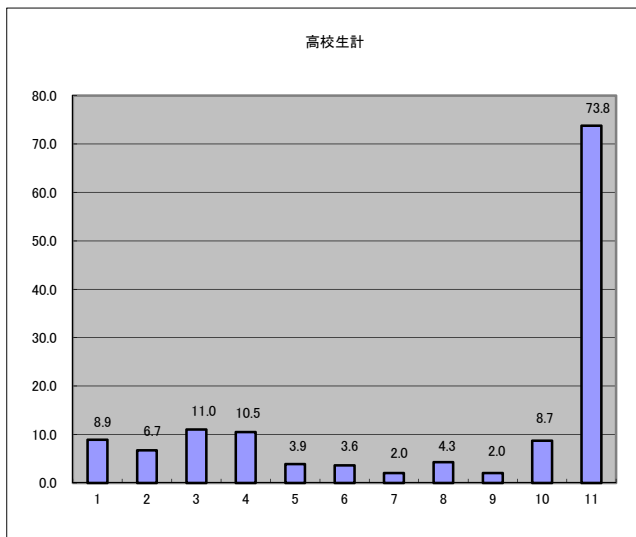
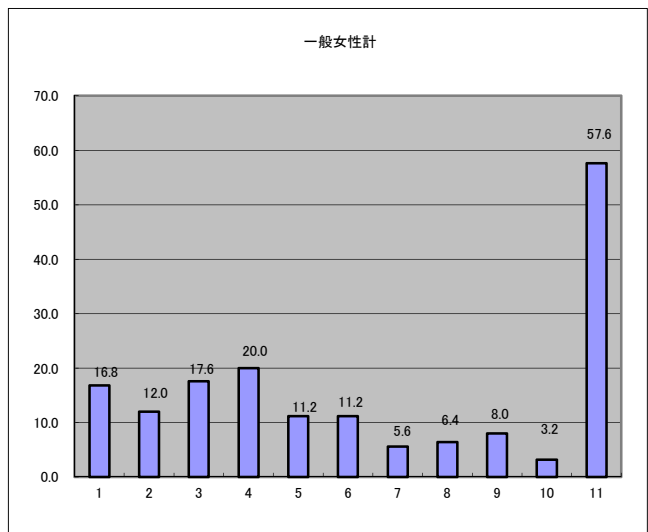
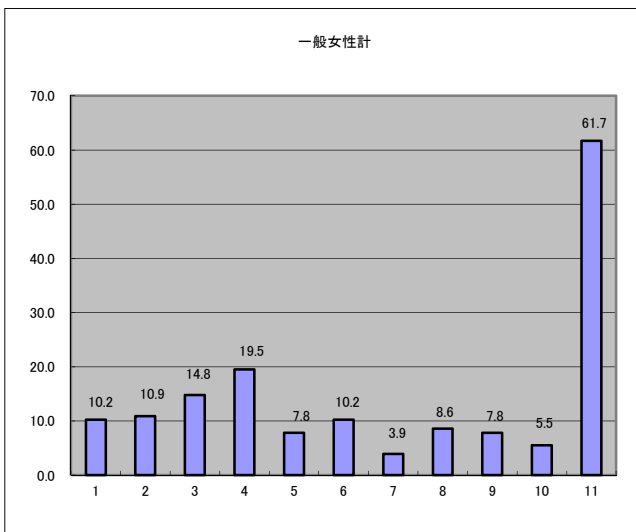
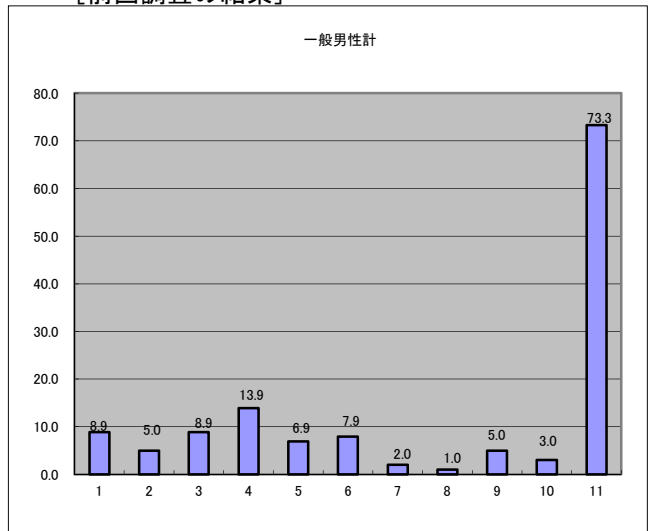
無回答

問13-1 問13で「2」を選んだ方にお伺いします。女性の人権が尊重されていないと感じるのはどのようなことについてですか。
(いくつでも可)

[今回調査の結果]



[前回調査の結果]

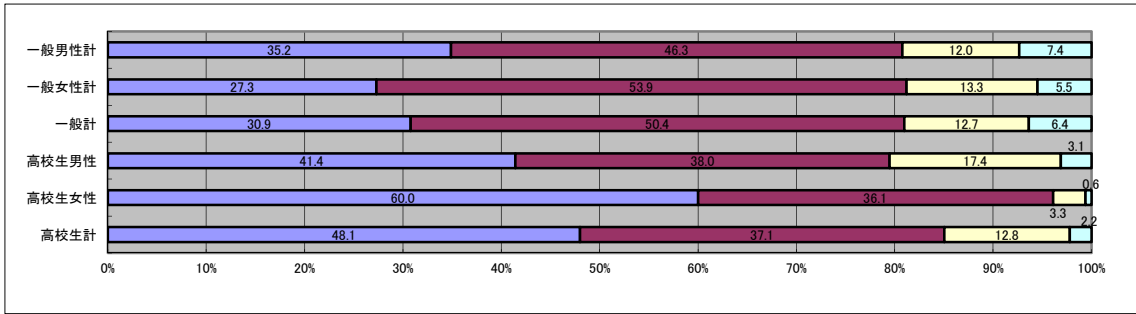


- | | | | |
|-------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|-----------|
| 1: 売春・買春 | 5: 女性のヌード写真などを掲載した雑誌 | 7: 女性の容貌を競うミス・コンテスト | 9: その他 |
| 2: 女性の働く風俗営業 | 6: 女性の体の一部や媚びたポーズ、視線を内容に関係なく使用した広告 | 8: 「令夫人」「婦人」「未亡人」のように女性にだけ用いられる言葉 | 10: わからない |
| 3: 家庭内での夫から妻への暴力 | | | 11: 無回答 |
| 4: 職場などにおけるセクシャル・ハラスメント | | | |

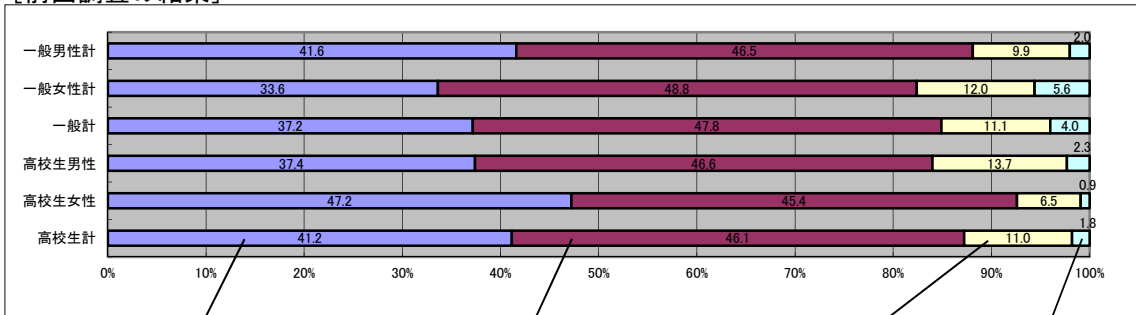
問14 近年、女性の地位向上のためのさまざまな取り組みがなされていますが、あなたは次のことについてどの程度知っていますか。

・男女雇用機会均等法

[今回調査の結果]



[前回調査の結果]



内容まで知っている

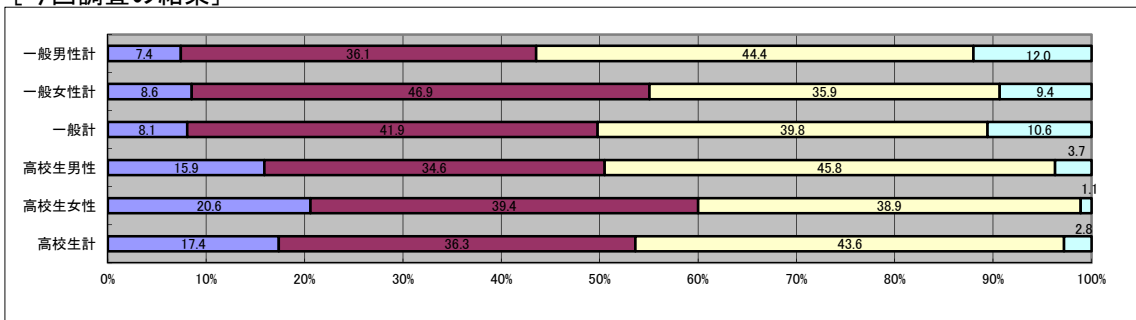
名前は知っている

知らない

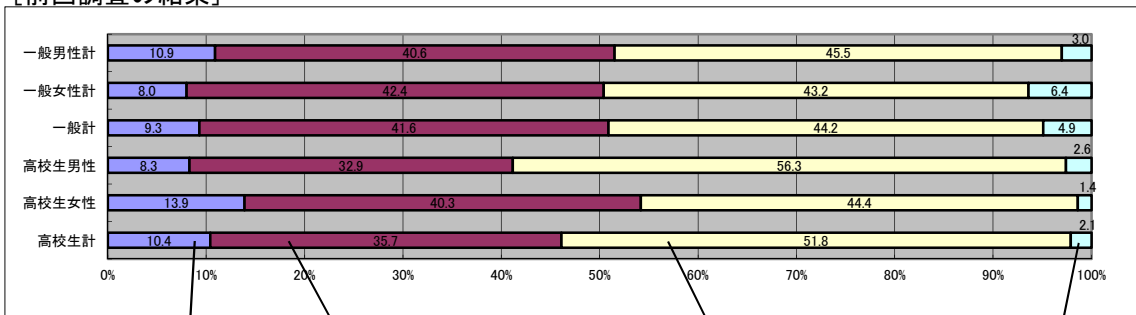
無回答

・女子差別撤廃条約

[今回調査の結果]



[前回調査の結果]



内容まで知っている

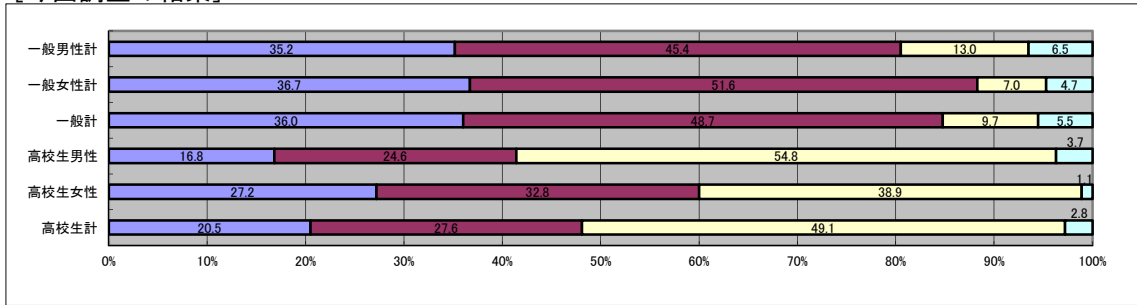
名前は知っている

知らない

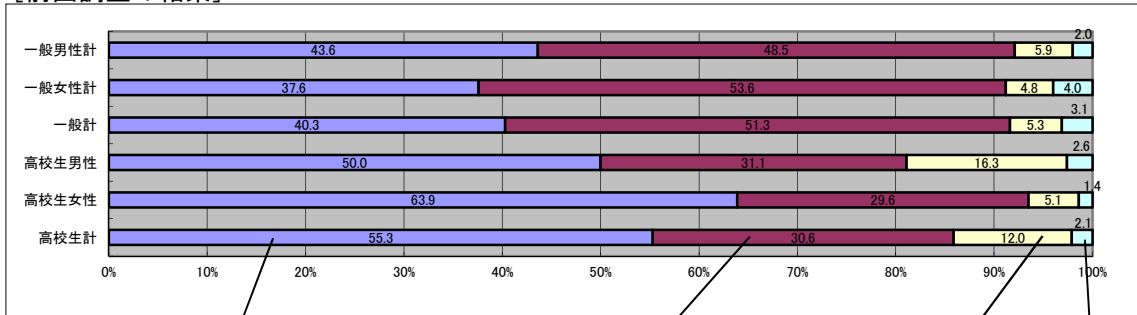
無回答

・育児・介護休業法

[今回調査の結果]



[前回調査の結果]



内容まで知っている

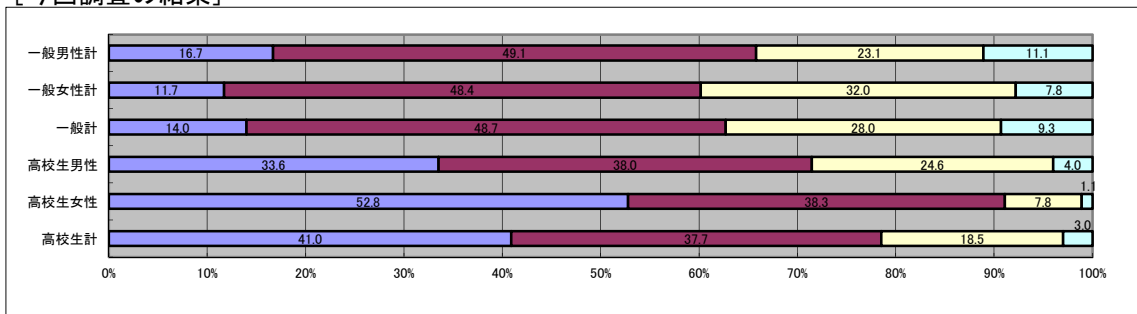
名前は知っている

知らない

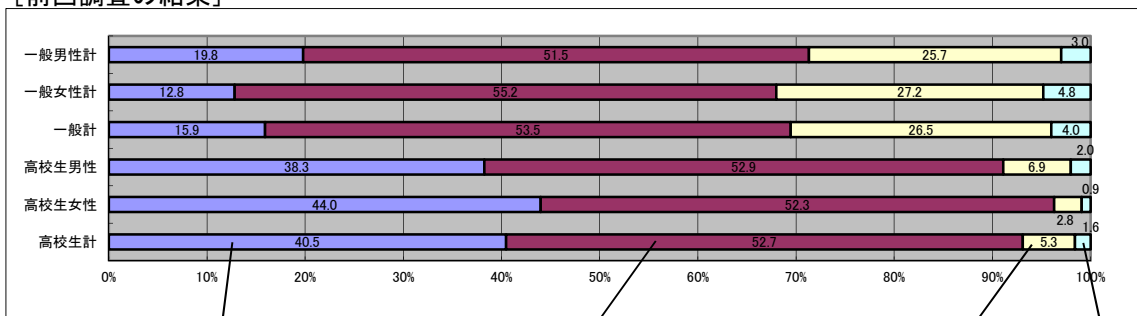
無回答

・男女共同参画社会

[今回調査の結果]



[前回調査の結果]



内容まで知っている

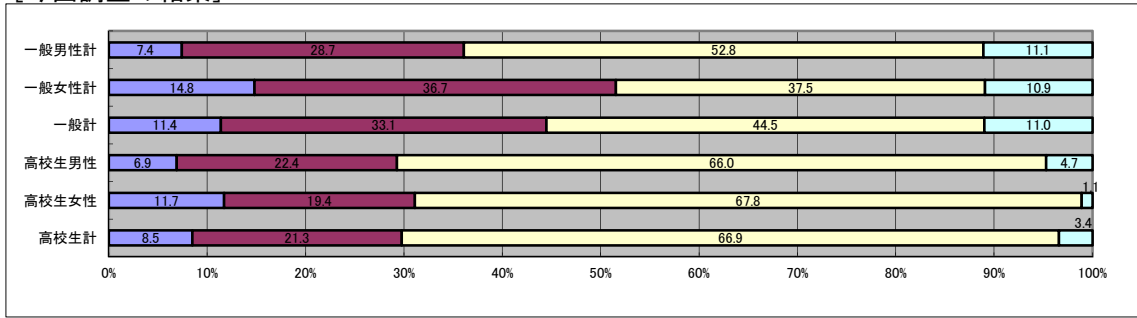
名前は知っている

知らない

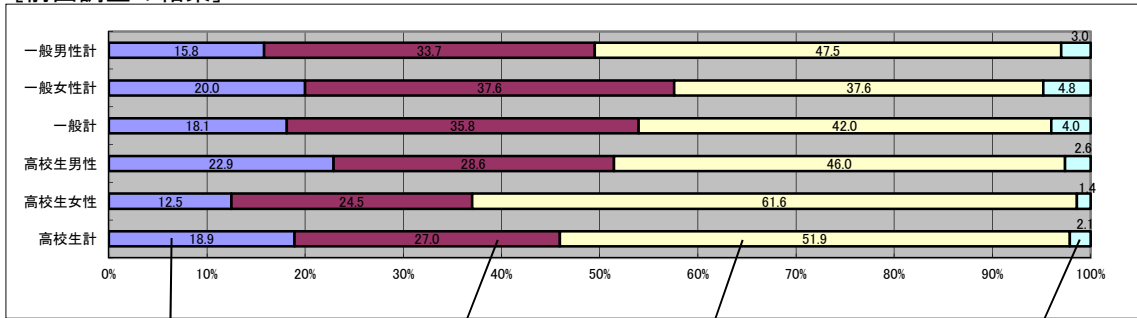
無回答

・家庭科の男女共修

[今回調査の結果]



[前回調査の結果]



内容まで知っている

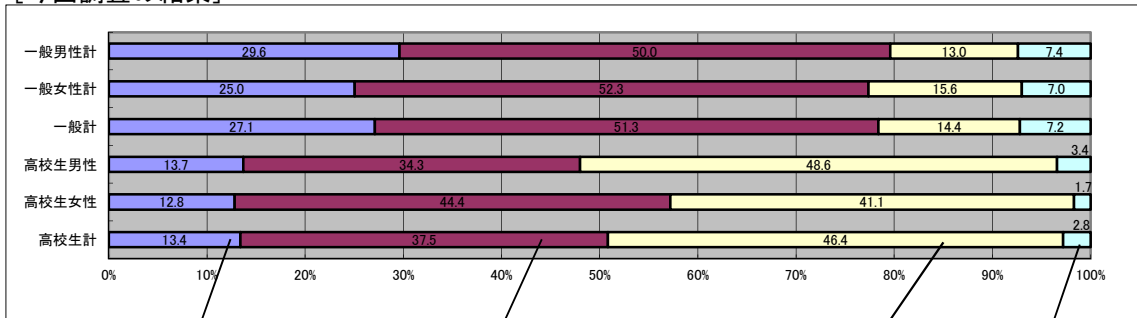
名前は知っている

知らない

無回答

・DV防止法(配偶者暴力防止法)

[今回調査の結果]



内容まで知っている

名前は知っている

知らない

無回答

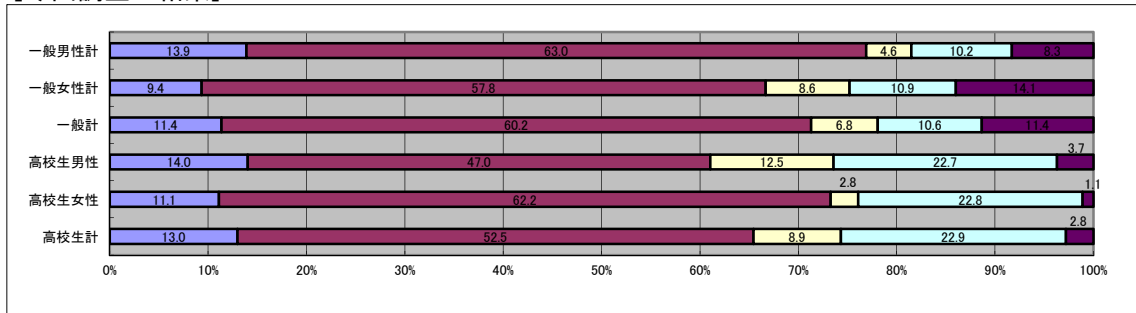
[前回調査の結果]

(前回は調査なし)

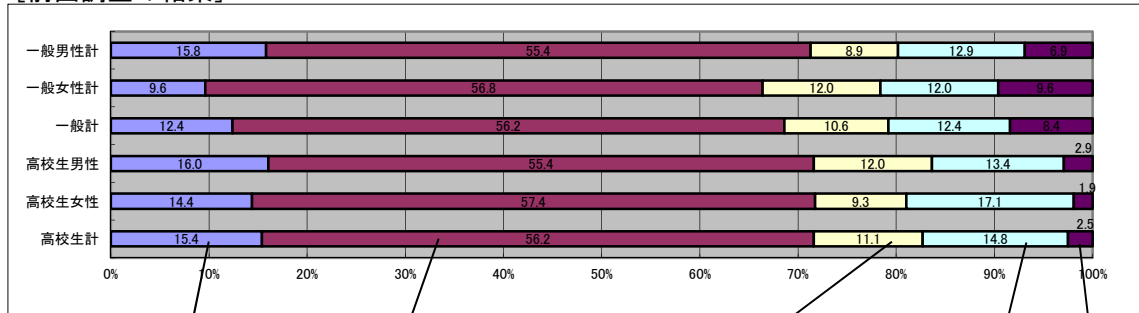
問15 今後、白石市の男女共同参画を進めていく上でどのようなものに力を入れるべきだと思いますか。

・女性問題についての啓発活動(講演会、パンフレット作成など)の充実

[今回調査の結果]



[前回調査の結果]



力を入れてほしい

普通でよい

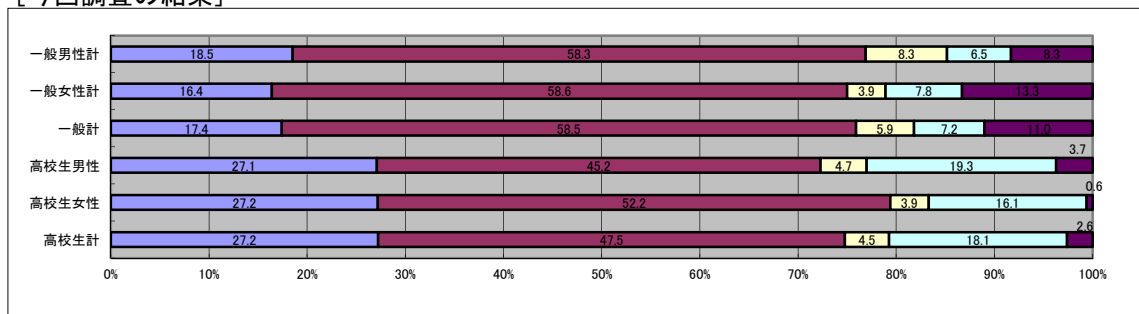
それほど力を入れなくてもよい

わからない

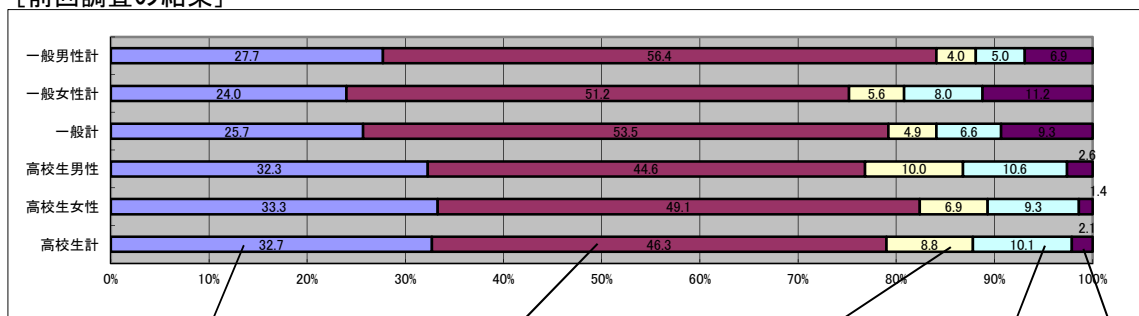
無回答

・男女平等教育の推進

[今回調査の結果]



[前回調査の結果]



力を入れてほしい

普通でよい

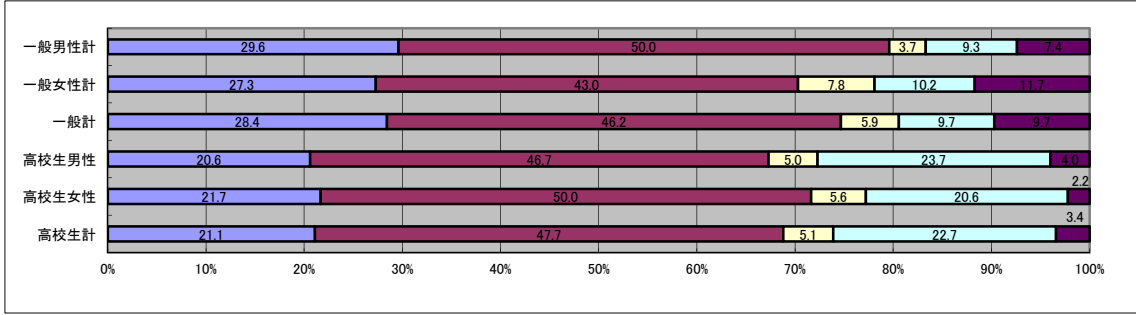
それほど力を入れなくてもよい

わからない

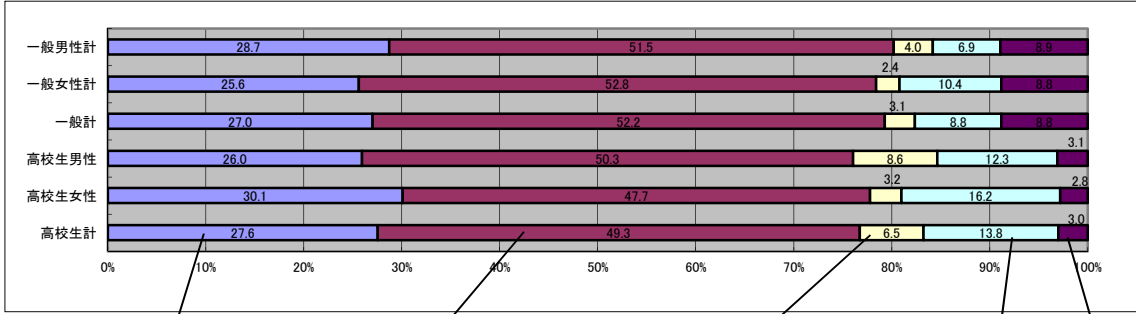
無回答

・審議会等への女性の参加促進

[今回調査の結果]



[前回調査の結果]



力を入れてほしい

普通でよい

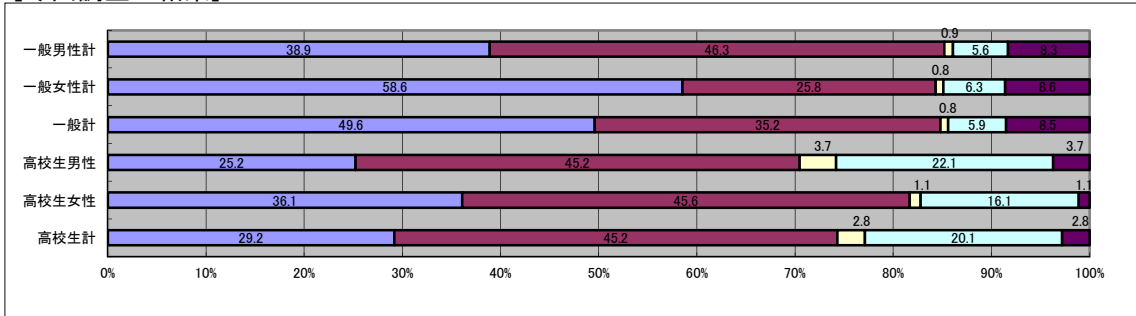
それほど力を入れなくてもよい

わからない

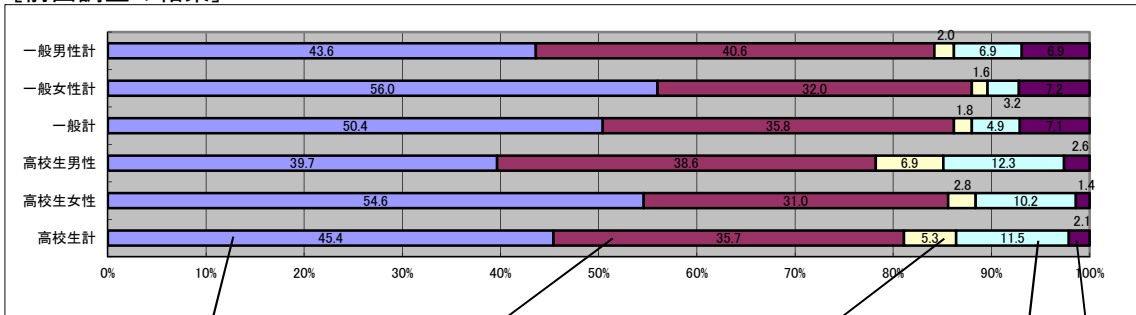
無回答

・女性相談窓口の充実(就業、法律、育児、教育等)

[今回調査の結果]



[前回調査の結果]



力を入れてほしい

普通でよい

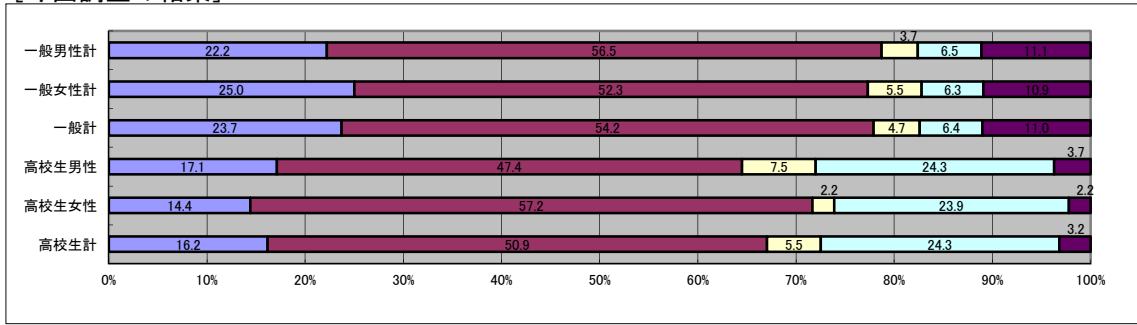
それほど力を入れなくてもよい

わからない

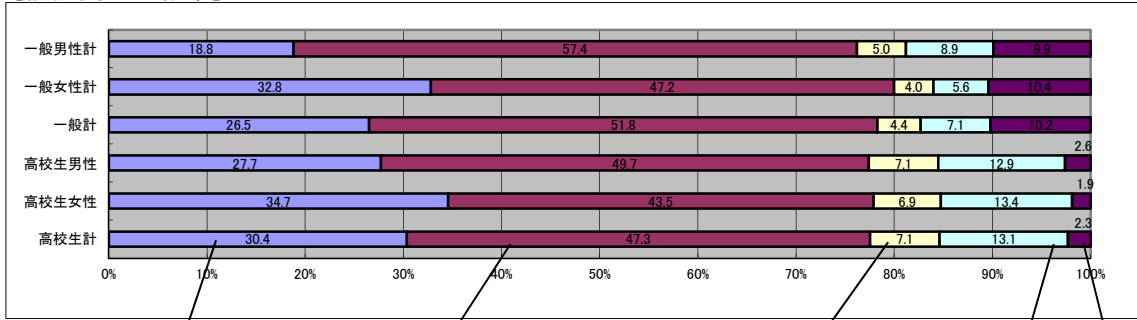
無回答

・女性の生涯学習機会の充実

[今回調査の結果]



[前回調査の結果]



力を入れてほしい

普通でよい

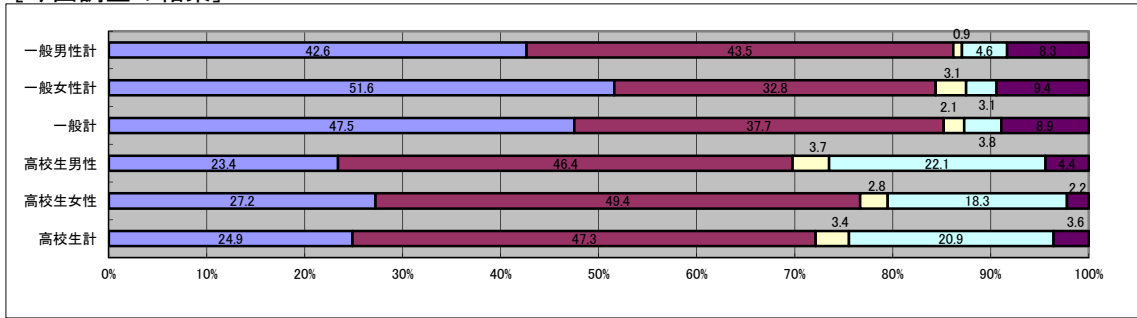
それほど力を入れなくてもよい

わからない

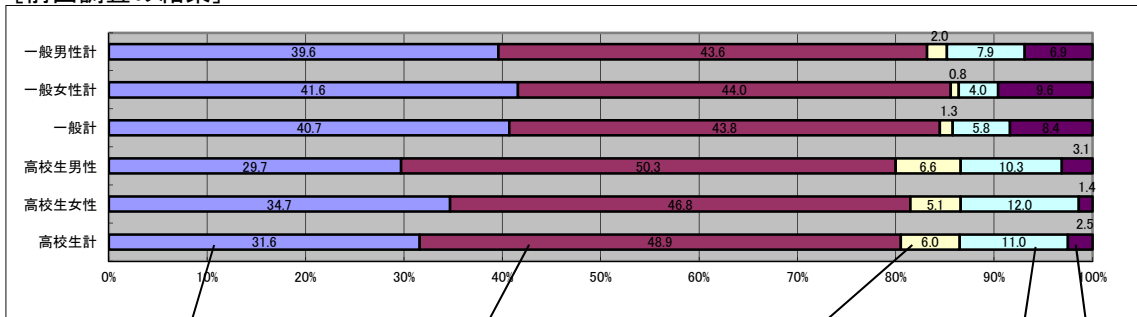
無回答

・女性の健康を保持、増進するための施策(健康診断の拡充・健康教育の充実等)

[今回調査の結果]



[前回調査の結果]



力を入れてほしい

普通でよい

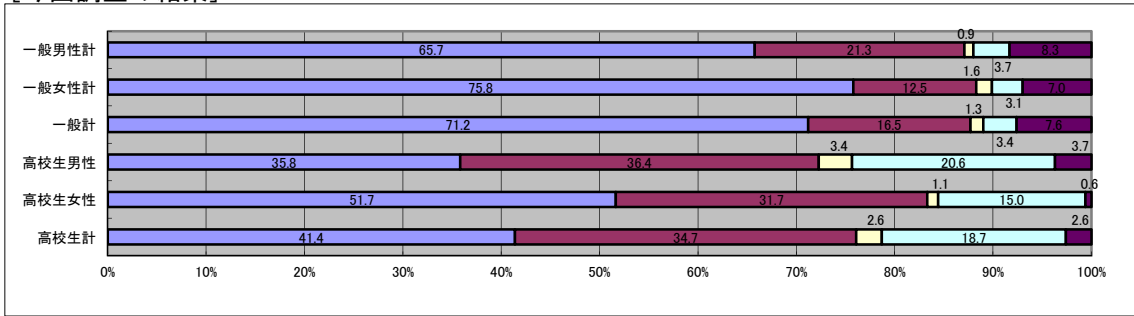
それほど力を入れなくてもよい

わからない

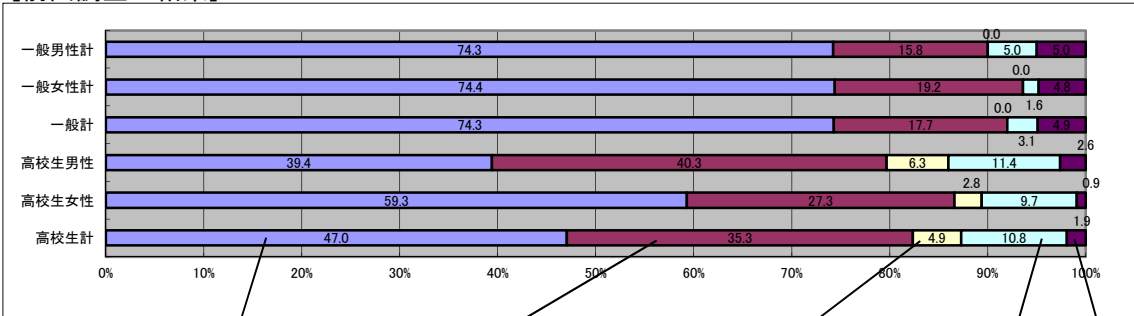
無回答

・介護の必要のあるお年寄りや障がい者等の家庭での介護の軽減

[今回調査の結果]



[前回調査の結果]



力を入れてほしい

普通でよい

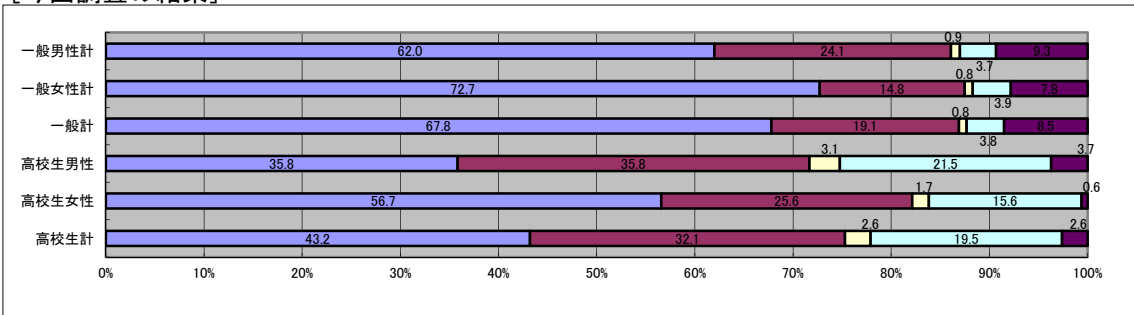
それほど力を入れなくてもよい

わからない

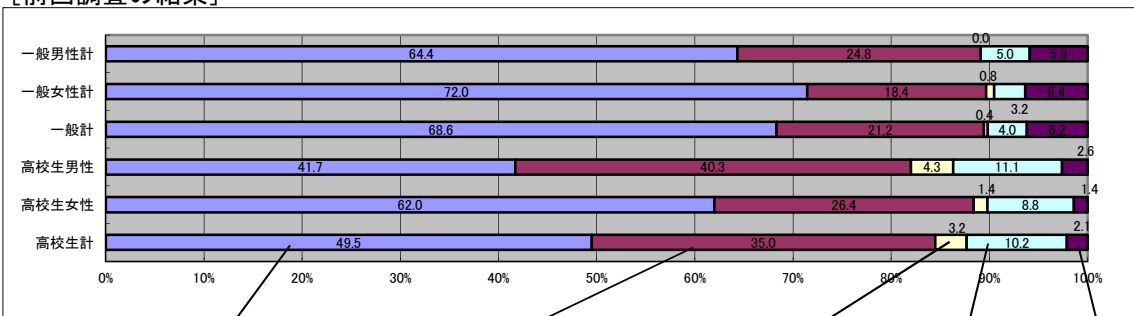
無回答

・保育所や留守家庭児童のための対策等の充実

[今回調査の結果]



[前回調査の結果]



力を入れてほしい

普通でよい

それほど力を入れなくてもよい

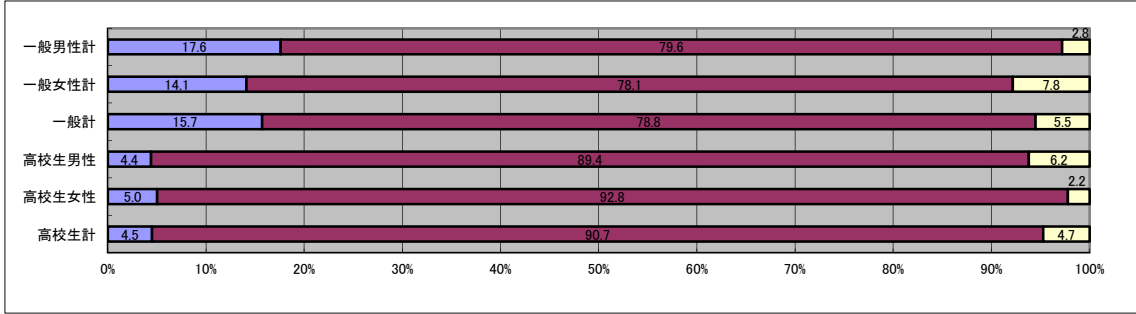
わからない

無回答

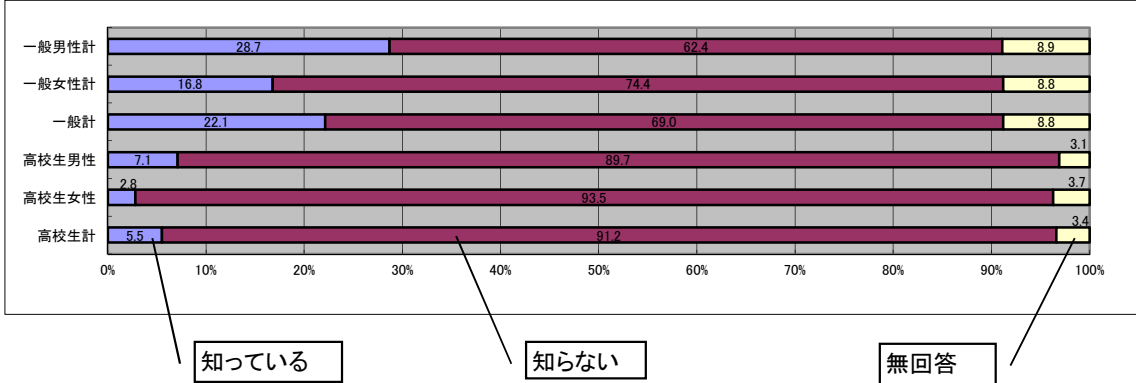
問15-1 次のことについてどの程度知っていますか。

・白石市男女共同参画社会推進条例

[今回調査の結果]

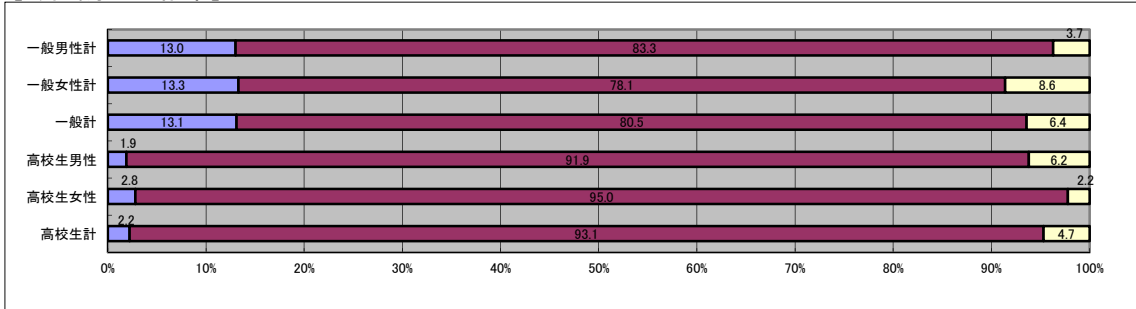


[前回調査の結果]

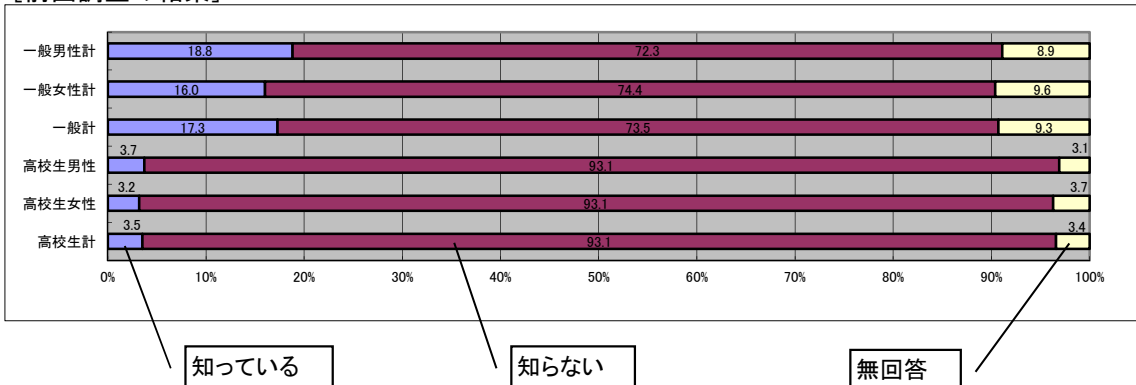


・白石市男女共同参画基本計画「めざそうプラン」

[今回調査の結果]

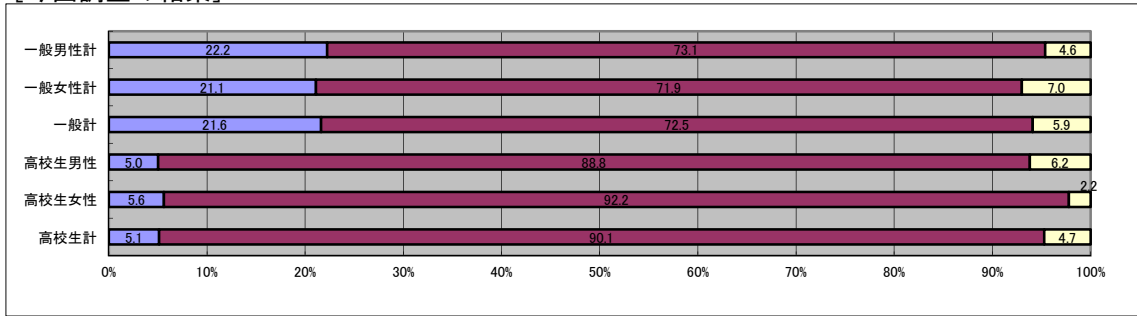


[前回調査の結果]

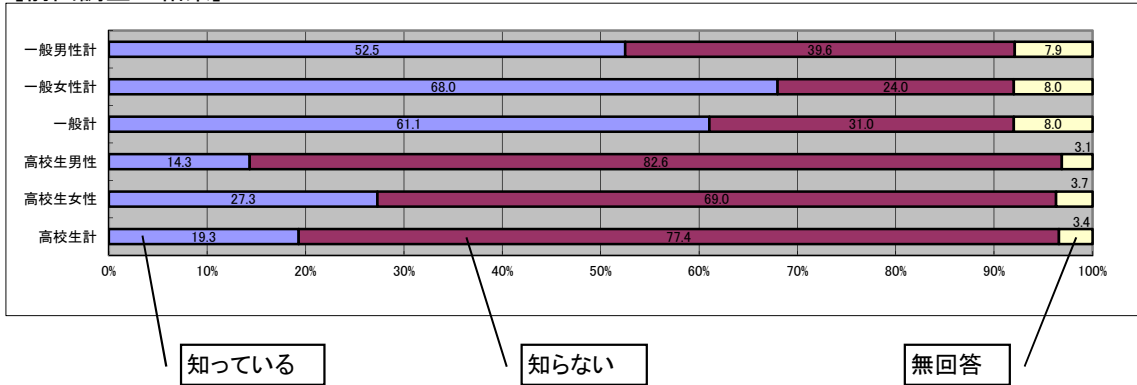


・男女共同参画セミナー

[今回調査の結果]

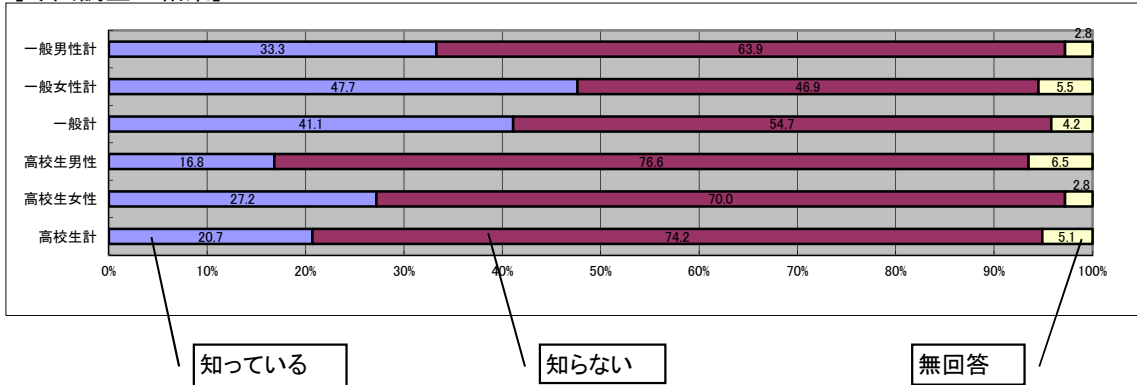


[前回調査の結果]



・ほのぼの川柳コンクール

[今回調査の結果]

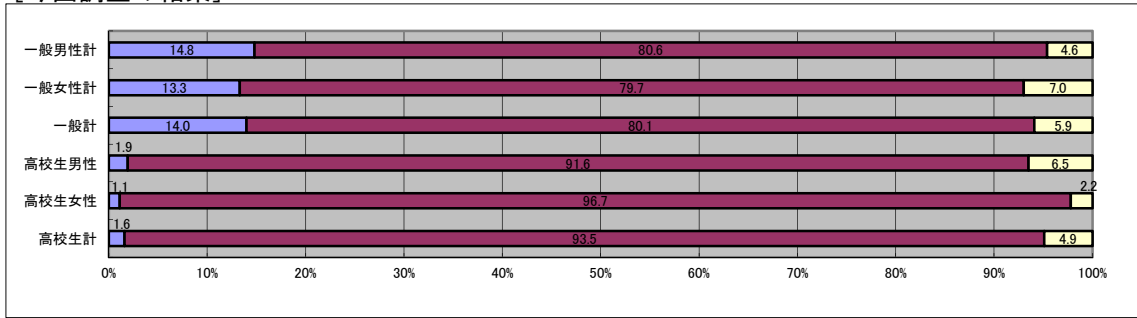


[前回調査の結果]

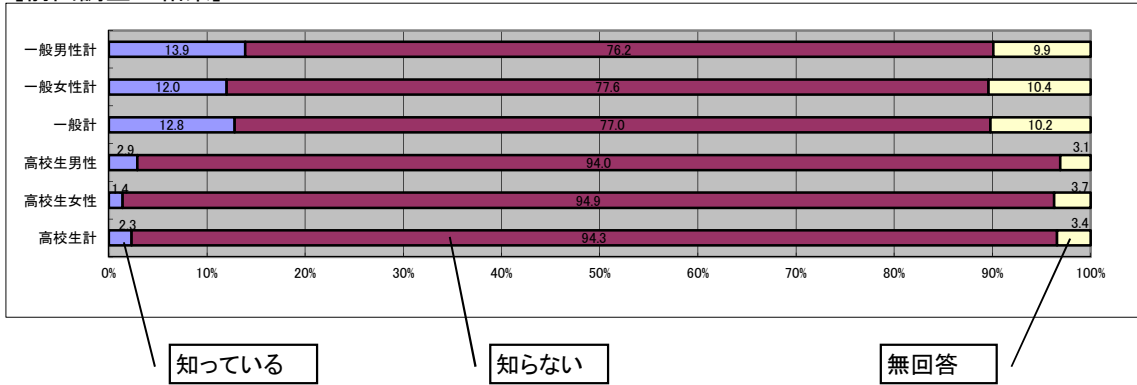
(前回は調査なし)

・情報誌「オトコとオンナのミニかわら版」

[今回調査の結果]

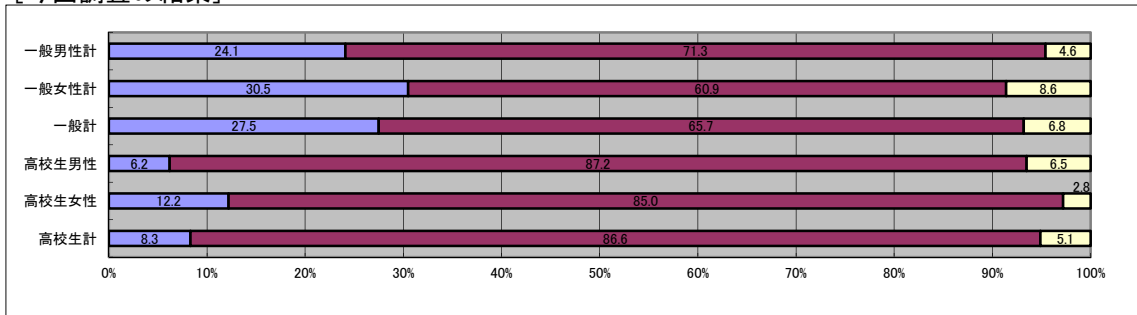


[前回調査の結果]

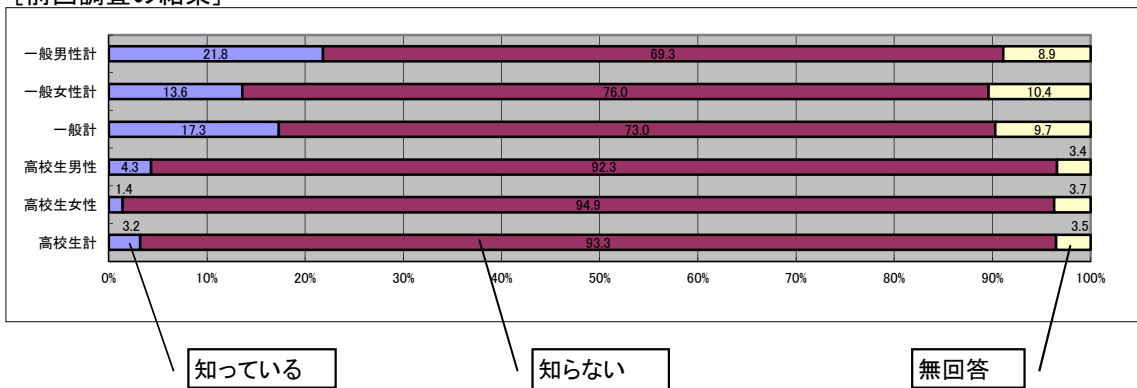


・DV、セクハラ等に関する相談事業(男女共同参画相談支援センター)

[今回調査の結果]

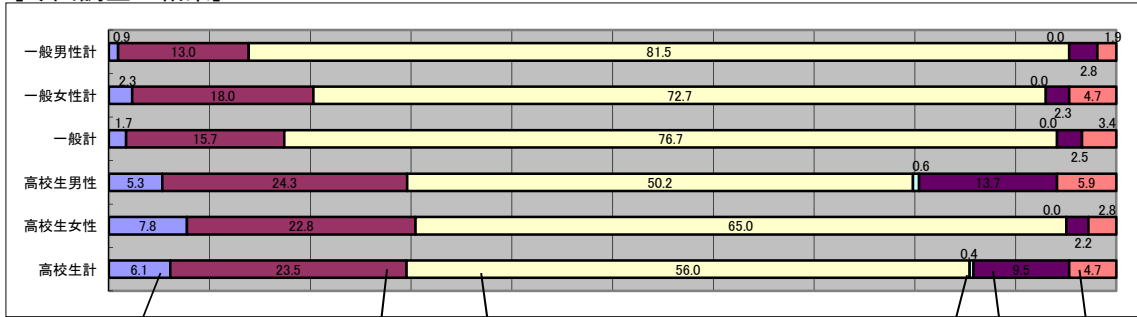


[前回調査の結果]



問16 災害が発生した場合など、その状況によっては避難所に滞在しなければならないことが想定されますが、数日間以上避難所に滞在する場合の役割分担は、どのように行うべきだと思いますか。

[今回調査の結果]



主に女性が炊事などをすることは、やむを得ない

異性に配慮した役割分担をすべきである

男女にかかわらず、自らできることを率先してすべきである

その他

わからない

無回答

[前回調査の結果]

(前回は調査なし)

Ⅲ その他の意見

◆問2-1 問2(今度生まれ変わるとしたら、男に生まれたいですか、それとも女に生まれたいですか。)の理由はなぜですか。

- ◇子育てをゆったりできて幸せでした。
- ◇周囲にあまり気を使わず生活できるから。
- ◇女性に生まれて良かったと思うから。
- ◇男性の立場も経験してみたいから。
- ◇女の日線で人生を歩んでますので、どちらでもいいのですが、違った目線、考え方等を経験できるから、男性に生まれたいかな！
- ◇男性より女性の方が病気になることが多い。男性は男性で大変そう。
- ◇男、女というより生き方の問題。充実した人生を送るのに、男、女は関係ないと思うので。
- ◇生まれてきた性で、せいっぱい生きるだけ。
- ◇男の選択。
- ◇今の自分の現状に満足しているから。
- ◇人間めんどうだからどちらでもいい。
- ◇男性だったら、自分はどう生きてきたのかなあと興味がある。
- ◇どちらも、いいところと困りそうところがあるから。
- ◇女として生きてきて、あまり不便な事がなかったの。
- ◇二度と生まれて来たくないの。
- ◇一生家族を守らなくてはならないから。
- ◇特に、今現在の性で不満もないし、変わりたい理由もないため。
- ◇今の時代、どちらに生まれても得ということがない。
- ◇満足しているから。
- ◇自由奔放な生き方が出来るから…。
- ◇与えられた命(性)を大切にしたいから。
- ◇どちらでも、その環境の中で誠実に生きていくしかないと思うから。
- ◇自分で選べるものでもないの、何事も前向きに受けとめたい。
- ◇自分で選択できることではない。
- ◇家庭で優遇される。
- ◇今まで不具合が無かったから。
- ◇その時々を必死に生きるのに、男女は関係ない。
- ◇今の性を自分で選択したわけではないの。
- ◇自由がきくから。
- ◇男で満足しているから。
- ◇女の子がすきだから。
- ◇女性の方が、いろんな人生の選択肢が出来ると思うから。
- ◇男性が好きだから。
- ◇今に満足しているので、別に変わらなくてもよいと思ったから。
- ◇どちらにしても、平和に楽しく生きたいから。
- ◇今よりもっと進化した社会の中で、人として女性としてのよりよい人生の選択をしながら歩んでみたいから。夢と希望を託しながら。
- ◇選べるということがないので。
- ◇夢があるから。
- ◇どちらも大差ないから。
- ◇もう一回生まれ変わったら、もっとサッカーや勉強を一生懸命やって、強い高校に行きたいから。
- ◇別の人生もいいと思うから。
- ◇女は人間関係が面倒くさそう。
- ◇どちらでもいいから。
- ◇どちらにも利点があるし、男に生まれたならそれはそれでいい。
- ◇生まれ変わるかわからないから。
- ◇特にありません。
- ◇家をつぐことになるから。
- ◇おしゃれなどは楽しいけど、人間関係に疲れるし、男も大変そうだと思うから。

- ◇男の方が楽。
- ◇色々楽しそうだから。
- ◇女性は悩みが多そうだから。
- ◇2度同じ性で生きるより、双方とも体験したいから。
- ◇いろいろなスポーツができるから。
- ◇出産が大変そうだから。
- ◇めんどくさいから。
- ◇それぞれの生き方があるから。
- ◇インスピレーション。
- ◇楽しいから。
- ◇女はめんどくさいから。
- ◇別の生き方ができるから。
- ◇おしゃれできるから。
- ◇強い体を持っているから。
- ◇今を生きてて楽しいから。
- ◇女はねちねちしているから。
- ◇人間関係が楽。
- ◇いろいろ楽しそうだから。
- ◇男に生まれたから、次は女。
- ◇ふざけられる。
- ◇肉体、精神的にも女性を守れるから。
- ◇今、男だから。
- ◇人間関係でゴタゴタがなさそう。
- ◇動物とかに生まれてみたい。
- ◇女子の関係が恐く見えるから。
- ◇運動しやすい方がいいから。
- ◇今、女だから。
- ◇男はサバサバしていて良いけれど、今の性も楽しくて良いから。
- ◇人間に生まれかわりたくない。
- ◇楽だから。
- ◇どちらでも変わりはないと思ったので。
- ◇男もおもしろそうだと思うから。
- ◇女が良いけど、男になって野球やってみたーい!!
- ◇どちらも良い所と悪い所があるから。
- ◇逆の立場だと分からない事が分かるから。
- ◇どうでもいいから。
- ◇男子どうしてワイワイ遊びたかったから。
- ◇おもしろそうだから。
- ◇楽しく生きられればそれでいい。
- ◇おもしろそう。
- ◇人としてまた生まれかわれることができるのがうれしいから。
- ◇関係ないから。
- ◇女子はめんどくさい。
- ◇今が楽しいから。
- ◇今のままでいいと思ったから。
- ◇いろいろな能力は、すべて男子が勝(まさ)っているから。
- ◇女子より面倒くさいから。
- ◇別な道を歩んでみたいから。
- ◇人間関係でめんどくさいはなさそうだから。
- ◇女はいろいろ面倒だから。
- ◇別に変わろうと思わない。
- ◇今男だから。
- ◇どちらにもメリットがあるから。

- ◇男性の方が、体が丈夫だから。
- ◇運動に向いているから。
- ◇楽で楽しい。
- ◇生まれかわっても、また同じ人生を歩みたいから。
- ◇同じではつまらない。新しい体験があると思うから。
- ◇どちらにも利点もあるし、欠点もあるから。
- ◇男子なりのことをしてみたいから。
- ◇どっちもいいところがあるから。
- ◇男が特別良いと思うわけではないけれど、女は子どもを産めるから少し嫌だと思うため。
- ◇人を守ってやれるから。
- ◇どちらでも、人生は楽しむことはできると思うから。
- ◇どちらも良いところがあるから。
- ◇男性にも、女性にも、良い点悪い点あるから。

◆問4 共働き家庭での家事・育児について、あなたのお考えをお聞かせください。

- ◇男性も育児を女性と行うのがよい。
- ◇男女が話し合い、協力しあって家事や育児をすればよい。2番は、「手があく」事は、努力しなければあまりないと思うからちがう。夫婦の話し合いの結果であれば、どちらかがメインになってもよいと思う。
- ◇ケースバイケースで、能力に応じて、価値観に応じて生活を作り上げるべき。
- ◇1は理想ですが、実情は男性で2～3割位の家事育児ではないか。
- ◇各家庭で話し合って、男女ともできるかぎり協力するべき。
- ◇その家庭によると思います。
- ◇難しい話だが、2を考えつつどちらかにかたよらないようにしなければならない。
- ◇好きなようにやればよい。
- ◇男も女も育児はしないとダメ。
- ◇その時の状況だから、何を言おうが意味はない。

◆問5 女性が職業をもつことについて、あなたはどのように思いますか。

- ◇生活の中で、自分が決定すればどちらでもよい。
- ◇子育ての時期は一時仕事をやめるべきだが、その後は必要に応じて仕事をしてもしなくても良いと思う。
- ◇子供がいるとお金がかかるから、やめたくても働くしかない。
- ◇個人の問題。続けたいなら続けられればよいし、やめたいならやめればよい。
- ◇その人の考え方で、どちらがいいとか、他者が決めることではないのでは。でも、働きたい女性や働くことに喜びをもつ女性がもっと生活しやすくする社会になってほしい。
- ◇必要に応じて育休等を利用しながら、職業を続けられれば良いと思う。
- ◇それぞれの考え方、家庭環境により変化するものであると思う。
- ◇家庭状況による。
- ◇仕事をしたいならすれば良い。ただ、家事、育児をおろそかにしないことが条件だと思う。
- ◇本人次第。
- ◇働いてもいいが、子どもとスキンシップを取れる時間ができる程度。
- ◇性格、環境が違うのだから、問いじたいおかしい。
- ◇少子高齢化に伴う時代が到来。保育園等を充実し職業に安心して続けられる政策が重要な課題。保育園の無料他。
- ◇職業によって、休職できるものとできないものがあると思うので、出来るかぎりずっと職業を続けられる環境がなければいけないと思う。
- ◇結婚して子供が産まれても、職業を続けたいなら続けて、子供に手をかけたいならやめる。どちらもなら両方とる。
- ◇自分や子、家族に負担が大きくない程度に仕事をする。
- ◇制度や施設等の環境整備を充実させながら、性差を乗り越えられるような生き方が選択できるようにしていく。
- ◇どちらでもよい。
- ◇時と場合による。
- ◇自分がその時どうしたいのかによると思う。
- ◇経済に不安があったり、仕事続けたいと思っていたら、ある程度子供が育ってから仕事に就けばいいと思う。

- ◇その人が決めればいい。
- ◇本人の自由。
- ◇個人の自由。
- ◇どちらでも好きな方で良いと思う。
- ◇どちらでもよい。人それぞれ。
- ◇その人の希望や意志で決めることだと思う。良いか悪いかではないと思う。
- ◇まかせる。
- ◇どうあってもよい。
- ◇やりたければやれば？
- ◇子供の立場と、親の立場では考えが違ってくると思う。
- ◇本人がしたいようにすれば良い。
- ◇自分の好きなようにやればいいと思う。愛情さえあれば、子どもは転がしておいても育つ。
- ◇家庭環境などによると思う。

◆問8 あなたは、男の子と女の子に対する教育方針について、どう思われますか。(お子様がいなくても全員お答えください)

- ◇その子にあったしつけをする方が良いのでは？
- ◇個人によって変える。
- ◇①の考え方は、今の時代に合わないと思う。②だと男女の差がなくなってしまう様で、違う様に感じた。時代に合わせ
て子どもに必要な事を伝えることかなあ…。
- ◇個性を大事に。しつけは男女関係ない。
- ◇男女よりも個性に応じてしつけた方がよい。
- ◇子どもの性格に合わせる。
- ◇元気にしつける。
- ◇好きなことはやらせてあげる。
- ◇子供の性格を見分けて対応すればいいと思う。
- ◇常識をしっかりとたきこめばOK。
- ◇子どもの好きな様にさせたいが、基本は1。
- ◇問8は、無意味な質問である。
- ◇個性を尊重させる(ただし、礼儀正しく。)
- ◇マナーを守れる人間になれるようにしつけたい。
- ◇子どもの性格などによる。
- ◇子どもが選んだ道を助けるようにしつけた方がよい。

◆問9 子どもをどんな人に育てたいと思いますか。

- ◇無気力人間にはならないでほしい。目標をもって生きてくれたらいい。
- ◇大人をばかにしない。
- ◇感謝の心を忘れない人。
- ◇精神的な頼もしさがある人(ポジティブな人。)
- ◇全問に○をつけたいです。
- ◇コミュニケーションがとれる人。
- ◇社会に適応できる人。
- ◇明らかにある性差も男女共に学び合いながら、思いやりいたわり合える大人になって欲しいです。
- ◇運動神経が抜群の子。
- ◇どんな人からも認められる人。
- ◇家事ができる人。
- ◇筋の通ってる強い子ども。
- ◇当たり前のことをできる人。
- ◇健康に。
- ◇なんでもいい。
- ◇常識のある人！ マナー守れる人。
- ◇まともな人。

- ◇冷静でさわがしくない人。
- ◇自分の考えをしっかり持っている人。
- ◇まっすぐな子！
- ◇子どもがなりたいたいようになればいい。
- ◇人を愛することができる人。
- ◇社会に適用できる人。
- ◇人のことを考えられる人。
- ◇元気な人。
- ◇礼儀正しくて、どこに行っても、誰と会わせても恥ずかしくない人。
- ◇先のことをきちんと考えられる人。
- ◇正義感のある人。
- ◇社会に通用するような人。

◆問10 現在少子化が進んでおり、いまや社会問題となっておりますが、女性が子どもを産まない原因はどこにあると思いますか。

- ◇機械化とかが進歩し、人が必要とされていない気がする。もっと、産まれた人々が必要とされる社会であってほしい。
- 雇用、給料が安定してれば、結婚もし、子も産むと思う。
- ◇若い人は、2年3年とあけて何人も産むことができるが、初産が高齢で続けて2人目3人目と欲しくても、会社をたて続けに休むようになるので、あきらめるしかない。
- ◇女性が自分の母親世代の女性を見たり、自分の姉の世代の女性を見て、自分が苦勞することがいやなのと、ある程度経済的に自立している為、苦勞したくない為。
- ◇女性の社会進出が進んだから。
- ◇お金がかかるから働きたいが、子供をみる人がいないから産めない。
- ◇男性の給与が少なく、子育て中の生活に不安だから。子どもを産まないではなく、結婚して2人での生活費のみで他にまわらないからだと思う。
- ◇出会わないから。
- ◇不妊治療に保険がきかないから。
- ◇子供を産んでも保育園にすぐ入れる訳ではないので困る。
- ◇社会が、人間が変わってきた。両方すべて後世を考える体制はない。
- ◇結婚しない男性も増えているから。
- ◇頭の良い人はどんどん仕事はあるけど、出来の悪い子がいくら努力しても競争に勝てず苦勞する様なので、そうなったら子供がかわいそうだから、昔みたいに頭数が必要とする時代ではなさそう。
- ◇結婚する相手がいないから。
- ◇(男性の)若年層の年収が低い。
- ◇産まないという積極的な選択もあるかも知れませんが、産めない又は結婚や出会いという原点のところでの様々な障害を抱えている人も多いのでは。心情的なところも大切にみつめていかなければと思います。
- ◇ロマンスの神様がいないから。
- ◇女性も仕事をやる事が増え、性的欲求を仕事で満たしているため。
- ◇独身または2人暮らしのほうが負担もなく楽だと思われるから。
- ◇草食系男子が増えてきているから。
- ◇子供を欲しいと思わない人が増えているから。
- ◇金がかかるから。
- ◇手続きが面倒だから。
- ◇産んだとしても、夫の方が休めないから、1人では無理と考えているため。
- ◇国の将来が不安だから。
- ◇責任を持たない人が増えているから。
- ◇就職率が低く、安定した収入がない。最近では、生命の大切さを学ぶから、責任も理解できるため、出産にふみ出せない。結婚しても、離婚したら？ という不安があるのかも。
- ◇子どもが邪魔だから。
- ◇結婚する年齢が高くなっているから。

◆問11 今後の高齢社会において高齢者などの介護はどのように行うべきだと思いますか。

- ◇原則家庭までとは言わず、介護によって家庭全体にまで、精神的に追い込まれてしまう場合は、頼るべきだと思う。
- ◇社会及び家庭が同じように介護すべき。
- ◇家庭で行うとしても支援が必要。
- ◇介護を家庭で行うとなると、生活費を稼げないし、社会だけにたよるのも…。収入が安定していればいいが、ほとんどの人は両立できないし…。もっと共に生きられる環境を作ってほしい。
- ◇高齢社会では、下の世代に大きな負担をかけることとなります。どの年齢層の人たちも自分の人生を味わうことができるように。家庭の責任だけにしては、かわいそうなことが生まれるのでは。親のために夫婦が別居する現実もあるようです。
- ◇原則として家庭で行えれば良いと思うが、少子化も進み独居ということも考えれば、社会で行えるサービス等の面からも考慮すべき問題であると思う。
- ◇高齢者に限らず、人手不足な社会だけに、全体で包括的に行うべき。
- ◇家庭が少人数化し、社会に頼らざるを得ない。
- ◇安楽死。
- ◇介護を受ける人の気持ちも考えて。
- ◇家族で介護しても、近所の人たち、または、職場の人たちの理解や協力がなければいけない。それを満たした上で、必要に応じて、社会的なサービスを使用していく。
- ◇どちらでもよいと思う。
- ◇高齢者という理由で若者に負担させない。
- ◇しないべきだ。
- ◇今までよりも介護の質を落とす。
- ◇安楽死を合法化する。
- ◇もはや介護しない。
- ◇介護施設や介護サービスなどの供給と、家庭が協力し合うべきである。

◆問11-1 もし、あなたが寝たきりなどで介護が必要になった場合、介護をどなたに頼みたいですか。

- ◇介護施設。
- ◇施設。
- ◇頼める人、やってくれる人ならだれでもよい。
- ◇介護施設。
- ◇施設の職員にお願いしたい。
- ◇介護職員。
- ◇地域支援の職員。ヘルパー。
- ◇同居して居れば嫁。
- ◇ホームにはいる。
- ◇家族。
- ◇家族。
- ◇介護施設に入所。
- ◇施設。
- ◇施設などの介護サービスの方。
- ◇介護施設に入る。
- ◇介護施設に入りたい。
- ◇迷惑をかけたくないので、施設等に入る。しかし、経済状況によりますが…！
- ◇介護施設。
- ◇介護員。
- ◇介護施設に入所。
- ◇介護施設。
- ◇他人がよい。
- ◇死を望む。
- ◇家族に負担をかけたくないので、病院又は施設にはいる(経済的に無理の時はどうなるのでしょうか…。)
- ◇公共施設。
- ◇家族と社会と両方に頼みたい。6. は、お金があれば…。
- ◇社会。

- ◇施設、サービス等を利用し、できるだけ家族に頼らないですごしたい。
- ◇施設。
- ◇介護施設に入所したい。
- ◇施設に入る。
- ◇施設にあずけてほしい。
- ◇家族がいなければ介護サービスしかないのではないかと考えている。
- ◇経済に余裕があれば介護施設に頼みたい。
- ◇施設。
- ◇介護施設の第三者にお願いしたい。
- ◇ロボット、あるいは現状両親。
- ◇介護施設又は病院。
- ◇施設に行く。
- ◇病院。
- ◇死ぬ。
- ◇在宅で介護できるうちは①。できなくなれば、サービスを利用。
- ◇施設の方。
- ◇家族と施設。
- ◇分からない。
- ◇施設に入る。
- ◇介護施設。
- ◇他人や社会的制度、施設にお願いするしかない境遇なので。
- ◇介護士の居る施設を利用する。
- ◇老人ホーム。
- ◇分からない。
- ◇頼まない。
- ◇わからない。
- ◇わからない。
- ◇わからない。
- ◇寝たきりになったら死にたい。
- ◇介護士に頼む。
- ◇家族全員。
- ◇介護は頼まない。
- ◇いっそのこと楽にしてほしい。
- ◇家族。
- ◇だれにも迷惑をかけずに死にたい。
- ◇必要最低限の事以外は、特に何もしなくても良い。皆に迷惑をかけたくはない。
- ◇介護施設に行く。
- ◇死を選ぶ。
- ◇わからない。
- ◇1人でがんばる。それか死ぬ。
- ◇介護施設。
- ◇わからない。
- ◇ヘルパーさん。
- ◇知りません。
- ◇されたくない。
- ◇だれでもいい。
- ◇家族の誰か。
- ◇誰でもよい。
- ◇必要ない。
- ◇何もなくていい。
- ◇施設に入る。
- ◇わからない。
- ◇介護施設の人。

- ◇わかりません。
- ◇施設。
- ◇ヘルパー。
- ◇わからない。
- ◇介護ヘルパーの人。
- ◇迷惑はかけないようにしたい。
- ◇介護施設の人。
- ◇だれでもよい。
- ◇全員。
- ◇安楽死を所望する。
- ◇介護施設。
- ◇自害する。
- ◇施設に入れてもらう。
- ◇できる限り家族に。それが無理なら介護サービスなどを利用する。
- ◇ヘルパーさん。
- ◇別にいらない。
- ◇デイサービスの人。
- ◇ヘルパー。
- ◇病院。
- ◇老人ホームに行く。
- ◇親。
- ◇老人ホーム。
- ◇だれでもよい。
- ◇その時に、一緒に住んでいる人。
- ◇1人では負担が大きいので、家族全員にしてほしい。
- ◇ヘルパーさん。
- ◇わからない。
- ◇寝たきりなら死にたい。
- ◇誰にも頼みたくない。
- ◇身内に迷惑はかけたくないので、老人ホームへ。

◆問12 現在、介護の必要な親を世話している人の大部分は女性ですが、このことについてあなたの考えに近いものはどれですか。

- ◇他人にたのむ。
- ◇親に対して後悔のないつき合いをするべきだ。
- ◇介護施設で、して欲しい。家族がとも倒れになってしまう。
- ◇女性の方が人の世話をすることに慣れている。安心感があるからではないか。
- ◇女性の方が介護にむいているとは思いますが、うまく介護サービスを利用して。
- ◇状況において、介護ができる方。支援が必要。
- ◇男女にかかわらず家族、それと社会にも。どれか1つでは、成り立ちません。
- ◇介護される側の意向にそった方でいいと思う。
- ◇主に女性だが、男性にも手伝ってもらい、女性が少しでも休める環境になるとよい。
- ◇第三者にお願いしたい。
- ◇家族みんなでやればよい。
- ◇みんなで作ればよい。だめなら預ければよい。
- ◇家族全員ですべきである。
- ◇ケースバイケース。多様性があるので、子供や配偶者がいるいないに関わらず、最悪の状況を想定した対策が必要。そのための介護保険の長期(40代～)に渡る徴収があるのではないのでしょうか。
- ◇介護サービスをうまく使い、介護を受ける側と使う方が、うまくすればよいと思う。私も、介護をしていました。その時は、介護のことでよく夫婦ゲンカをしていました。しかし、サービスを受けてからは、ケンカもなくなり、家庭もよくなりました。
- ◇家族全員でやればよいと思う。
- ◇専門の人を雇う。

◇手があいている人がすればよい。

◇問12は、無意味な質問である。

◆問13-1 問13で「2」を選んだ方にお伺いします。女性の人権が尊重されていないと感じるのはどのようなことについてですか。

◇古い古いむかしから男尊女卑が続き、旧日本国憲法でもその表現があった。そのなごりが今も残っており、社会や家庭内において女性は補助的な仕事、単純な仕事とあまり表に出ないようです。また、一方で苦しい時代をのり切る為の手段として、女性が自分の意志に反して家族の為に犠牲になった時代もある。

◇女性だから職につけない、採用されない、など。賃金の格差。

◇主に、女性が家の事をしなければというような風ちようが会社、社会にある。経済的に安定していれば、それが可能なかもしれないが、現実ほとんどがその逆である事。

◇まだまだ、女性だからと偏見がある。特にいなか!!

◇以前よりは、変わってきたと思いますが、夫に従う女性は家庭円満でいい人という考え方はたくさんあり、自分の中にもあるように思います。

◇なにかと言うと女のくせに、嫁のくせに、母親のくせにと言われる事。

◇暗黙のうちに、家の内向きのことに男性が関わらず育てられていくこと。

◇この調査票の質問にもあるように、「男は仕事、女は家庭」という考え方がいまだに根付いていて、女性特に「嫁」が家事を負担するのが当たり前という考え、状況。

◇制度やしつけ、教育だけでは解決しきれていない問題は、もっといろいろな角度から見つめ続けていく必要があります(本質的な性差に関わる場所。)

◇仕事などにより差別。

◇国外の話になるが、中東周辺では女性は教育を受けさせてもらっていないから。

◇いまだに男尊女卑の考えが残っている。

◇レディファースト。

◇女性に害があった場合、助けを求められる環境が整ってなく、また男女の人権の差は少なからずあると思う。

◇男性の方が給料が高いから。

◇給料が低い。

◇女性だからという理由だけで、はぶいてしまうことがあるため。

◇仕事の環境。

◇家庭はだいたい女性がまかされるから(家事など)。

◆問16 災害が発生した場合など、その状況によっては避難所に滞在しなければならなくなるのが想定されますが、数日間以上避難所に滞在する場合の役割分担は、どのように行うべきだと思いますか。

◇適材適所でいくべき。男女は関係ない。

◇状況による。

◆問17 その他、ご意見等があれば記入してください。

◇避難所に何日間か御世話になっていて、食事の時間になると食事だけを頂きに来ている方々の多さにビックリしてしまいました。いくらでも頂ける物とは言言葉が飛びかっている事はとても残念です。もし又災害などがあった場合には、避難所に行かないでいる人達が多くいた事も忘れないでほしいと思います。町中の人達ばかりではなく郡部の人達にも声をかけてほしかったと思います。議員さん方は1人として回って歩いていませんでした。選挙の時だけだと思われても仕方ありません。

◇白石市の人口流失をなんとかしてほしい。

◇特にないが、白石市民にもう少し分かりやすくアンケートをしてほしい。

◇・男女～法とつくものは、主に女性を守る法律が多い。男性の部分だって、人権が尊重されていない部分だってある。・家庭で、女性が社会にでれば、誰かが家庭を守らなければならない、男性が家庭に入る。しかし、男性は、家事は小さい時からやっていない(女性が家事をやる傾向が多い。)。それを大人になったから、女性が社会進出と言っても、無理がある(家事は、男はやっていないから。)。女性が社会進出することで、男性にも少なからず負担は発生する。均等法は、女性有利のことばかりで、平等とは思わない。

◇調査質問事項に問題ありと感ずる。

◇真の平等(男女)の為、男性も女性も自分の意識改革が必要だと思います。男性はもっと家事や家の事に協力し、女性

- はもっと男性に手をかしてもらえるように、市の方からも助力してほしい(アドバイス等の機会。)
- ◇夫婦それぞれの両親の介護が必要になった時、経済的な事情により仕事をやめられず、自宅での介護が難しい。しかし、施設を利用しようにも、そこでまた経済的な問題がからんできて、頭を痛める事になる。こういうケースが多くのお家庭の問題として、現在も今後も増えてくると考えられます。ぜひとも、こういう課題に取り組んでもらいたい!
- ◇介護は、今後大きな問題になると思います。家庭で介護できればいいのかもしれませんが、共働きが多い中、なかなか難しいと思います。介護される側も介護施設にいた方が安心ではないかと考えます。できれば、介護施設を白石に増やしていただけるといいと思います。
- ◇こうしたアンケートが、ただ行われるだけでなく、結果をもとにして日常に何らかの進歩があることを望みます。何のためのアンケートなのか、と思うことがしばしばあります。
- ◇このアンケートで、私達市民にとって良い計画が作り出され、住み良い市「白石」となる事を期待しています。しかしながら、良くわからないアンケートでした。
- ◇最近の白石市は、近隣の市、町に大部差をつけられているように思えて淋しい限りです。なんとか、いろんな面でがんばってほしい。新幹線も止まるし、東京にも近いし、いい所のはずだから。白石市、もっと、たいなあ〜い。
- ◇若い人たちが、どの人でもまじめに働けば家庭を持つことができ(たとえつつましくても)、子どもを育てる喜びが持てるような社会の実現に、国も市も私たちが最優先課題として、協力し合いたいと願います。
- ◇問15-1、あまりにも白石の事を知らないなと思いました。
- ◇調査して、どのような意味があるのか? 結果、効果ありなのでしょうか?
- ◇机上のもち状態にしないでほしい。この結果もきっちりまとめて、よりよい社会になるように前進を望みます。
- ◇子育てには、周りの支援が必要だが、会社等で育休とか謳ってるが、現実には会社内には疎外感がある様に感じる。講演会、パンフレットなど、もっと興味(気づかせる)をもたせる工夫が必要かと。
- ◇安心して子育てできる環境をつくってほしい。
- ◇問15について、①中高齢者に負担とならないか? ②高齢者社会のなか全体のものとなるか?
- ◇男女共同参画の本当の意味がわからない。単に家庭内での共同ということではなく、もう少し広く、大きなとらえ方が必要かと思えます。しっかりした理念をもった女性の総理大臣でも誕生しないかなど、夢(?)のようなことを想像しています。
- ◇男女の問題なんかどうでもよい。もっとやるべきことあるでしょ。
- ◇住民税の軽減希望。大型家電店の設置。
- ◇外灯が無かったり、舗装されていない足下の悪い道路が多いと思います。女性や子供でも安心して歩けるよう道路の見直し、点検をお願い致します。
- ◇現在、5歳児クラスで保育園にお願いをしていますが、日曜日、祝日は休みの為、その形態で許される職場でしか働けません。子供が病気の時、預ける所がなかったり、平日しか預けられなかったりで、結果パートしか出来ません。仕事は、365日あるのですから…。休みなく多種多様なので、平日のみしか預けられないというのは、とても働きたいと思っている人にとって困ると思います。以前は、日曜日にも預けられたのに…。何だかんだ言っても、子育ては女性がメインだし、父子家庭もあると思いますし、時代に合った形で保育して欲しいです。
- ◇白石は、女性にとって優しくないとします。60歳以上の男の人は、女の人を差別しています(みんなではないと思いますが)。よく、嫁のくせに言うことを聞けと言われるし、介護は嫁の仕事だと言われ続けています。姑世代(70歳以上)も、自分のされた事を嫁にしている人が多いと思います。白石は、遅れていると思います。子供を遊ばせる所も少ないし。
- ◇子育てのお母様方が、安心出来る環境をこころより願っています。子供にとって、お母様の存在がいつの時代も大きく心を占めていると考えています。
- ◇少子高齢化が目に見えて進むことは、白石市も例外ではなく進んできていると感じます。特に高齢化は深刻だと思います。長年、ここに暮らしてきたのだから、暮らしやすい町になることを望みます。歩きにくい町、買い物困難な町等、暮らしにくい町は困ります。ハード面での調査も必要と思えます。
- ◇アンケートや催事で無駄なお金を使わないで欲しいです。一刻も早くコンパクトな市政を実現して下さい。
- ◇女性相談窓口を充実させてほしい。相談したい事がたくさんある。
- ◇このアンケートで、いくつも可の質問があるが、優先順位も聞いた方がよいと思う。
- ◇男性と女性を、平等という観点から比較することはどのようなものか? もともと、体も生まれつきもった性質も違う。その辺の双方の理解がないまま、平等とかは無理があると思う。
- ◇問15-1のそれぞれのPRIは、どの程度やっているのか?(知らないから。)
- ◇白石市全体が良くなりますように。
- ◇暗くなるまで、保育園で親の帰りを待っている子供達を見ると、とても胸が痛みます。
- ◇男女がどーってことよりも、子ども預けるのとか、年寄り預けるの大変みたいたいだから、良くなるといい。とくに年寄り。白石くらいは、さいご安心してらせるとよい。自分は独身で病人をかかえて暮らしており、将来もなんもないですが、老

後くらいはまったり暮らしたいので、そーいう施設充実希望。

- ◇厳しい状況ですが、企業誘致し人口流出歯止めをかけ、若い方々の住み良い街に。私達の地域にすばらしい保育園がありますが、残念ながら園児皆無。小学校入学児童1人～2人、私達の時代考えられなかった。最近、政府が児童手当3人目から満額支給遅かった位。暮らし日本一めざして!!
- ◇全体的に、男女共同参画社会への白石市民の意識の低さを前提としている調査だと思います。市は、これからもっと民間企業や地域社会へ育休法などの普及に努め、育休などを取得できる環境を、もっとしっかり進めなくてはならないと思います。また、市の男性職員へ育休や介護休暇を積極的に取得してもらい、そのアンケートやデータで男女共同参画についての実態を知った方が良いと思います。それから、この調査の間5は、育休法や白石市男女共同参画社会の条例などの推進状況や位置付けをどう考えて設問されたのか疑問です。さらに、選択肢の4ですが、これはいろいろ制定される前の、20年前の選択肢では？ 問8についても、県立高校も共学になり、家庭科も男女共修の現在、なぜ、この質問を入れたのでしょうか？
- ◇老後になって年金がもらえるかわからないのに、年金をはらってます。なので、もっと介護等の費用を安くなるよう、進めて頂きたいです。
- ◇今回のようなアンケートの結果を広報にも出し、今後、どのように取り組んでいくのかをしっかりと発表してほしい(以前、水・川についてのアンケートもあったが、結果等が分からないので…。ホームページにのせたとしても、見られない人がいると思うので。)。・言葉だけで条例や法を説明するのではなく、誰が見ても分かりやすいように条例を出して行って下さい(字だけでは、読む気もへる。)
- ◇私の青春時代に比べれば、「女が学問など…」を代表するような声は少なくなり、女人禁制や未開分野への進出もめざましく、その勇気や努力には脱帽で、羨ましく心強い限りです。一世紀前よりは、いや30年前よりも女性全体として、先輩諸姉の様々な取り組みにより、大分息苦しさは減ってきたように感じます。しかし、性差は明確にあり、育ちなのか教育なのか、歴史的なものなのか、男女の思考回路の違いは日々感じます。人間以外の様々な動物の生態等も見つめながら、男女の本質的平等の具体化を求め続けることが、真の世界平和へとつながるのではないかと考えています(独断と偏見です。)
- ◇私は、アメリカに留学していました。消費税は、日本より高いところがありました。24%だったはず。しかし、介護など、社会のサービスは、かなり良かったです。市民税、県民税は、いくら上がってもしっかりした保障があれば、良いと思います。
- ◇避難所の衣類、食料の充実。
- ◇一人一人が協力してこそ、世の中がよくなっていく!!
- ◇白石駅を新しくしてほしい。
- ◇市はゴミ拾いを行っているのか？ 活発に動いているのは、パイパス沿いだけでいいのか？(白石駅前、さびれかけているのだが…)
- ◇高校生がやるアンケートではないと思う。
- ◇こんなアンケートは必要ないと思う。
- ◇ふしぎなアンケートでした。
- ◇学校の前の横断歩道に信号をつけてほしい。
- ◇・税金高い。・除染するの遅い。除染が必要と知ってて今まで立ち入り禁止にしなかった所が、いくつもあるんだが。・役所の人間ってバカしかないの？ ・市民への謝罪とかは？
- ◇白石の過疎化が進んでいるので、どうにかして欲しい。
- ◇このアンケートが、どのように参考になるのかが全く分からない。
- ◇問13-1は、高校生に聞く内容ではないと思います。
- ◇これからも、よりよい白石市づくりを頑張ってもらえると助かります。
- ◇今や女性差別というより、女性優遇の社会であり、むしろ男性が下に見られていると感じる。
- ◇非常に難しい内容の質問だったと感じた。
- ◇・夜暗くて外灯がない所は付けてほしい。・もっと住みやすい白石にしてほしい。駅前のアーケードの店が減少しつつあるので、もっと活発にしてほしい。もっと白石が人気が出てほしい。・また、原発の心配があるので、幼児には土をさわらせなかったりと、幼稚園や保育園でも気を付けて教育してほしい。
- ◇この世の中、女性ばかり尊重されすぎている。不公平である。
- ◇今でも、男女差別の面影が消えずにいる事実が、女として悲しい。少しは少なくなったものの、完全に消えることは、やはり無理なのかもしれないと思った。教育、育児面にもう少し力をいれてほしい。将来のためにも、一つ一つに目を通してほしいです。